

### 3 遍路・巡礼研究データベース

- ・本データベースは明治期から平成21年にかけて、定期刊行物に掲載された四国遍路および世界の巡礼に関する研究文献を中心に、その周辺の関連文献も含めて収集したものです。
- ・配列は出版年代順、著編者（五十音）順です。
- ・データベースの作成にあたっては、「遍路関連文献データベース」（早稲田大学総合研究機構道空間研究所）、「雑誌記事索引集成データベース」（皓星社）、「日本民俗学文献目録データベース」（国立歴史民俗博物館）、「国文学論文目録データベース」（国文学研究資料館）等、既存のデータベースを利用しています。関係諸機関にあつく御礼申し上げます。
- ・現物にあたって確認したデータではないので、誤りが含まれる可能性があります。お気づきの点がございましたら、お知らせください。

和暦	西暦	月日	著者名	主 題	雑誌名・巻号
未詳			賀川 豊彦	都市巡礼者の都市批判	雑誌52
未詳			四国八十八ヶ所 聖場会 (監修) 浅見 徳太郎	月刊『へんろ』 東弥呼法善氏の巡礼者ト化シテ罪障消滅ヲ 図ラント欲スル乎 (雑誌) 巡礼者	伊予鉄光開発 「へんろ」編集部 法華協書雑誌45-11
明治14	1881.01.16		無記名	巡礼	扶桑新誌142
明治23	1890.04.01		無記名	巡礼	夜寅新誌4
明治24	1891		平坂 居士	女にはがた6月号	夜寅新誌85
明治26	1893.09.01		無記名	巡礼	傳燈67~72
明治27	1894.04		無記名	巡礼	中央公論
明治34	1901.05		森山	(宗教) 北燕道巡礼者追々帰京す 四國道路の元樞 (宗教) 巡礼者 リ・アナンと清徒同志会の握手・朝武專業 の巡礼 (兼山)	中央公論
明治39	1906		中村 星湖	新小説1月号	新小説1月号
明治41	1908.01		萩野 仲三郎	国入唐求法巡礼日記と行歴抄	歴史地理11-1 (百名 歴史)
明治41	1908.02		萩野 仲三郎	国入唐求法巡礼日記と行歴抄	四明雜誌266
明治42	1909.12		中江 謙樹	(四國) 聖誕節に際し諸國の巡礼者へ ソレヘムに集まる國	聖書之研究115
明治44	1911.04		小林 雨峯	四國道路紀行	歴史地理17-4
明治44	1911.05		小林 雨峯	四國道路紀行	歴史地理17-5
明治44	1911.06		小林 雨峯	四國道路紀行	歴史地理17-6
明治44	1911.07		小林 雨峯	四國道路紀行	歴史地理18-2
明治44	1911.08		小林 雨峯	四國道路紀行	歴史地理18-2
明治44	1911.11		伊東 忠大	四國道路紀行	歴史地理18-5
明治44	1911.12		小林 雨峯	四國道路紀行	佛敎史學[京部]1-9
明治45	1912		小林 雨峯	四國道路紀行	佛敎史學[京部]1-9
明治45	1912.02		伊東 忠大	四國道路紀行	佛敎史學[京部]1-11
明治45	1912.03		小林 雨峯	四國道路紀行	歴史地理19-3
明治45	1912.07		小林 雨峯	四國道路紀行	歴史地理20-1
大正02	1913.09		高橋 隆次郎	四國道路紀行	四明雜誌326
大正03	1914.07		泉清 直教	四國道路	歴史地理24-1
大正04	1915		アラカロビ一 ラゼルロス	ヨネ、口口氏の英詩	詩歌5-10
大正05	1916.05.01		橋田 東声	四國道路の歌	アラカロビ一 別短歌号
大正06	1917		泉清 直教	四國道路	伊予史談10
大正07	1917.12		香村 健二	四國道路	大家學報194
大正07	1918		吉田 茂樹	巡礼の歌	少女の友8月号
大正08	1919.12		吉本 茂樹	六十六部の兼り	民族と歴史2-6
大正08	1919.12		長谷川 時雨	巡礼の子	講談俱樂部9-18 (冬 期) 増刊「勇健快傑捕 ひ」
大正09	1920.01		夢野 兵衛	旅人巡礼	講談俱樂部10-1 (新 年号)
大正10	1921.03		中村 直勝	石山寺の巡礼本に就きて	歴史と地理5-4
大正10	1921.03.20		小田島 孤舟	(時報) 四國巡礼者に農業案内	新居16-3
大正10	1921.07.01		栗山 信次郎	印度巡礼と願罪の思想：宗教雑誌(其 の九)	書籍
大正11	1922.10		重武 省三	名食と道	変遷心理8-1
大正12	1923.01.01		栗山 信次郎	基督教の巡礼物語	民族と歴史9-4
大正12	1923.02		渋谷 公三	(宗教) 巡礼者	変遷心理11-1
大正12	1923.11		大谷 清外	四國巡礼の路上より天香師へ	光(一週園)20
大正14	1925		立花 清外	安房の巡礼	面白俱樂部8-14
大正14	1925.04.25		福地 雲湖	金色堂金色の巡礼と華絵の塵取	手藝教育401
大正14	1925.08		下村 千秋	四國道路の記	集古之丑3
大正15	1926.03		賀川 豊彦	聖地巡礼	婦人公論10年8号夏季 臨時増刊「華実物 語」号
大正15	1926.05		田原 隆山	四國巡礼と第一番の御歌に就て	無野研究1
大正15	1926.07		IK生	天香師への巡礼	改造研究1

和暦	西暦	月日	著者名	主 題	雑誌名・巻号
昭和02	1927		那波 利貞	東洋文庫刊『入唐求法巡礼日記』	中華雜誌38-6
昭和02	1927		吉田 健二	高野山道	史林12-3
昭和02	1927.01.01		チャールズ、 ラムバート、 根 一郎 (訳)	希臘に於ける奇蹟と巡礼の場所 (一)	史林11-1 (新年特別 号)
昭和02	1927.07		チャールズ、 ラムバート、 根 一郎 (訳)	希臘に於ける奇蹟と巡礼の場所 (二)	民族2-5
昭和02	1927.09		根 一郎 (訳)	希臘に於ける奇蹟と巡礼の場所 (三)	民族2-6
昭和03	1928.06		多田 裕	無上正道：九州鉢鉢道隨感	光(一週園)78
昭和04	1929.12.25		新刊出	南山訪書巡礼(高野山)	書の趣味5冊
昭和05	1930		大瀧 正二	新春の七福神詣と新年の福菊巡礼記	江戸時代文化4-2
昭和05	1930		大瀧 正二	南都七次寺巡礼記の述作年代に就いて	東洋美術7
昭和05	1930.04		田中 逸平	(講演) 回教徒の生活及メッカ巡礼に 就て	明治聖徳記念学会紀 要33
昭和05	1930.06		無記名	(口説)「巡礼記詩」序及跋並に「香 雲樓遺稿」	奮門雜誌501
昭和05	1930.07		木村 春樹	伝説と傳説、巡礼の旅	旅と伝説3-7
昭和05	1930.09		加藤 玄智	[研究] 生祠巡礼	明治聖徳記念学会紀 要34
昭和05	1930.09		會津 八一	南都七次寺巡礼記の述作年代について	東洋美術7
昭和06	1931.09		後藤 丹治	津久御巡礼記を讀じて宇治治運の書述 年代に及ぶ	文學4 (9月号)
昭和07	1932.01		難波 東岳	御府内八十八ヶ所巡礼紀行 (一)	旅と伝説5-1
昭和07	1932.02		難波 東岳	御府内八十八ヶ所巡礼紀行 (二)	旅と伝説5-2
昭和07	1932.03		難波 東岳	御府内八十八ヶ所巡礼紀行 (三)	旅と伝説5-3
昭和07	1932.04		難波 東岳	御府内八十八ヶ所巡礼紀行 (四)	旅と伝説5-4
昭和07	1932.05		林 酒麴	お道路さん	俚俗と民謡4
昭和07	1932.06		難波 東岳	御府内八十八ヶ所巡礼紀行 (五)	旅と伝説5-6
昭和07	1932.08		難波 東岳	御府内八十八ヶ所巡礼紀行 (六)	旅と伝説5-8
昭和07	1932.09.05		足立 康	「七次寺巡礼私記」に現れた塔婆の記 事(上)	考古学雜誌22-9
昭和07	1932.10.05		足立 康	「七次寺巡礼私記」に現れた塔婆の記 事(下)	考古学雜誌22-10
昭和07	1932.11		足立 康	「七次寺日記」「七次寺巡礼私記」	東洋美術16、17
昭和08	1933		足立 康	「南都七次寺巡礼記」の研究	東洋美術17
昭和08	1933.02		荻野 三七彦	曹氏本七次寺巡礼私記	歴史地理61-2
昭和09	1934		田中 千未夫	巡礼	創作9月号
昭和10	1935		高岡 智照尼	(四國道場) 道路日記	大法雜誌6月号
昭和10	1935		高岡 智照尼	(四國道場) 道路日記	大法雜誌8月号
昭和10	1935		西沢 苗歌	旅の隨筆 四國道路	大法雜誌7月号
昭和10	1935		無記名	原色版口説◇「湯らかなる御道路家」	旅と伝説8-5
昭和10	1935.08.01		無記名	【故郷一夕話】湯と道路	大法雜誌7月号
昭和11	1936		荻野 三七彦	七次寺巡礼私記(写真複製・備置刊 4)	文藝(改造社)3-8
昭和11	1936		岩波 觀	近世に於ける觀音巡礼	書籍
昭和11	1936		相馬 順光	心の巡礼	史蹟と古美術17-3
昭和11	1936		大石 海潮	血涙の道路を語る吾妻吉	大法雜誌8月号
昭和11	1936.04		下村 海潮	【特輯第百号記念】道路の眞の音 巡礼のうた	大法雜誌9月号
昭和11	1936.08		無記名	四國道場	旅と伝説9-4
昭和12	1937		西園寺 源透	西園寺	光(一週園)176
昭和12	1937		津井 敬太郎	(信仰の体録を語る) 西園寺に就て	伊予史談92
昭和12	1937		中村 直勝	萩野仲三郎著「西園寺七次寺巡礼私記」	大法雜誌5月号
昭和12	1937		片岡 良一	「お道路さん」の開設と批評	史林22-2 國語解説2-9

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	著者名	主題	雑誌名・巻号
昭和12	1937			無記名	無記名	〔原色版〕◇『聖蹟巡礼』西欧の御遷路姿	大法論2月号
昭和12	1937	01	01	下村 千秋	無記名	〔隨筆〕四国巡路	文學案内3-1 (昭和12年9月号)
昭和12	1937	05	05	森澤省運輸局長	無記名	〔口絵〕(新緑のたひ) E四国巡路	財政2-6
昭和12	1937	12	12	赤堀 又次郎	無記名	慈覚大師の入唐求法巡礼行記	書物叢書7-12
昭和13	1938	10	01	無記名	無記名	書架へ 高群逸扶著『お通路』	女性叢書(姉妹) 12-10
昭和14	1939			荻原 井泉水	無記名	運路日記(3)	大法論9月号
昭和14	1939			荻原 井泉水	無記名	運路日記(6)	大法論12月号
昭和14	1939			荻原 井泉水	無記名	運路日記	大法論7月号
昭和14	1939			荻原 井泉水	無記名	運路日記(2)	大法論8月号
昭和14	1939			荻原 井泉水	無記名	運路日記(4)	大法論10月号
昭和14	1939			荻原 井泉水	無記名	運路日記(5)	大法論11月号
昭和14	1939			聖生寺眞主、荒木 良仙	無記名	運路行	大法論4月号
昭和14	1939			聖生寺眞主、荒木 良仙	無記名	運路行	大法論5月号
昭和14	1939			中村 智徳	無記名	〔仏運の生活体験談〕運路行歴	大法論8月号
昭和14	1939			長谷川 秋念	無記名	〔仲秋隨筆〕鹿野運路寸書	大法論10月号
昭和14	1939	09	19	川瀬 一馬	無記名	観心寺參詣隨筆巡礼記に就いて	雑園5輯
昭和14	1939	09	19	無記名	無記名	図版 観心寺參詣隨筆巡礼記巻首・巻中・巻末、河内廳(観心寺境内略図、観心寺全景図)	雑園5輯
昭和15	1940			荻原 井泉水	無記名	練路日記	大法論2月号
昭和15	1940			荻原 井泉水	無記名	練路日記	大法論3月号
昭和15	1940			荻原 井泉水	無記名	練路日記	大法論4月号
昭和15	1940			荻原 井泉水	無記名	練路日記	大法論5月号
昭和15	1940			荻原 井泉水	無記名	練路日記	大法論6月号
昭和15	1940	11	11	森田 ？ 靖坊	無記名	運路日記	大法論1月号
昭和16	1941			片寄 正義	無記名	説語文学史上に於ける大江朝通(二)	書物叢書10-11
昭和16	1941			片寄 正義	無記名	七次寺日記、七次寺巡礼私記	古典研究6-7
昭和16	1941			片寄 正義	無記名	説語文学史上に於ける大江朝通(一)	古典研究6-6
昭和16	1941			無記名	無記名	一切説語撰集・七次寺日記、七次寺巡礼私記と説語文学	古典研究6-6
昭和16	1941			無記名	無記名	原色版口絵 仏陀伽耶に實する巡礼風俗	大法論12月号
昭和16	1941	01	01	長野 埜志	無記名	尾張の運路と運物24	尾張の運路と運物24
昭和16	1941	04	04	片寄 正義	無記名	建久御巡礼記考：今昔物語との関係及所謂「御所」について	歴史と国文学24-4
昭和16	1941	11	11	高橋 貞一	無記名	建久御巡礼記の跋文に就いて	歴史と国文学25-5
昭和17	1942			高橋 始	無記名	四国八十八箇所所履相	松山校商論叢書【松山高専学校商経研究会】5
昭和17	1942	01	01	浅野 武男	無記名	巡礼(一)	日の出11-1
昭和17	1942	01	01	田村 栄太郎	無記名	巡礼(二)	海と伝説15-1
昭和17	1942	01	01	片寄 正義	無記名	再び建久御巡礼記について	歴史と国文学26-1
昭和17	1942	03	03	田村 栄太郎	無記名	巡礼(二)	海と伝説15-3
昭和17	1942	07	07	藤木 直哉	無記名	近世における靈場巡礼に就いて	龍谷史叢29
昭和18	1943			藤木 直哉	無記名	「巡礼」前後	国文学研究と鑑賞8-11
昭和18	1943	01	01	越知 保夫	無記名	巡礼その他(詩三編)	批評5-1 (40号新年号)(一特輯本に於いて)
昭和18	1943	03	03	無記名	無記名	校註七次寺巡礼私記(一)	歴史史5-2
昭和18	1943	04	04	御尾 龍光	無記名	運路立	書誌類
昭和18	1943	05	05	無記名	無記名	校註七次寺巡礼私記(二)	歴史史5-3
昭和18	1943	07	07	無記名	無記名	校註七次寺巡礼私記(三)	歴史史5-4
昭和18	1943	07	07	宮内 寒淵	無記名	四国巡礼：その序(小説・運載の(一))	新潮40-7

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	著者名	主題	雑誌名・巻号
昭和18	1943	07	28	宮内 寒淵	無記名	「四国巡礼」に就て(小説 一)	現代文學6-8 (昭和18年8月号)
昭和18	1943	08	08	宮内 寒淵	無記名	薄幸のひと：続「四国巡礼」に就て(未完)	現代文學6-9 (昭和18年9月号) (創作特載)
昭和18	1943	09	09	無記名	無記名	校註七次寺巡礼私記(四)	歴史史5-5
昭和18	1943	11	11	無記名	無記名	校註七次寺巡礼私記(五)	歴史史5-6
昭和18	1943	12	15	宮内 寒淵	無記名	高知まで：続「四国巡礼」に就て(創作・完)	現代文學6-11 (昭和18年12月号)
昭和25	1950			無記名	無記名	けれども地球は廻っている(国際情報誌) 西欧の心理・キューリー博士の除菌論・国際カルテルの影・平和の巡礼・人民解放と反共防衛	読売評論7月号 (2-7)
昭和25	1950	02	02	栗浦 勉	無記名	四国運路の田舎と石衛門三郎の伝説	伊予史談
昭和25	1950	06	06	高山 岩男	無記名	巡礼の哲学：柳田謙十郎氏「西田哲学の超克」を讀みて	日本評論6月号 (25-6)
昭和25	1950	10	10	無記名	無記名	〔研究報告〕修験道と民間信仰(戸川安章)	宗教研究(第9回學術大會紀要) 123頁と宗教
昭和26	1951	10	10	倉橋 惣三	無記名	フレベール運路巡礼の思い出	幼児の教育50-10
昭和26	1951	12	12	田口 明彦	無記名	フアチマ巡礼記	声
昭和27	1952	01	01	林 昭彦	無記名	宗教巡礼モノローグ(1)	宗教公論22-1
昭和27	1952	04	04	小池 藤八	無記名	独立日本の教育方向を求むる巡礼行(1)	学校事務3-4
昭和27	1952	05	05	林 柳波	無記名	宗教巡礼モノローグ(2)	宗教公論22-4
昭和28	1953	01	01	山本 陽吉	無記名	学校図書館風土記：四国運路の巻	学校図書
昭和28	1953	02	02	小池 藤八	無記名	独立日本の教育方向を求むる巡礼行(2)	学校事務4-2
昭和28	1953	03	03	新城 常三	無記名	西国巡礼考	北海道大学文学部紀要
昭和29	1954			鳥 朝夫	無記名	ベギーの巡礼	世紀
昭和29	1954	04	04	無記名	無記名	〔高松国税局〕〔善の四国路をゆく〕 観光香川 西の金比羅東の屋敷・四国運路のエルサレム・奥座了ラカルト	財政19-4
昭和29	1954	11	11	阿部 麗也	無記名	日本巡礼のグレンゴス	芸術新潮5-11
昭和30	1955	02	02	城野 麗	無記名	四国報章とお通路	大法論22-2
昭和30	1955	04	04	小野 勝年	無記名	〔資料〕『入唐求法巡礼行記』研究について(上)	大和文化研究3-2
昭和30	1955	06	06	平松 郡太郎	無記名	長崎巡礼の旅	声
昭和30	1955	10	10	小野 勝年	無記名	Reischauer教授のEmmin's diary「英訳入唐求法巡礼行記」について	東洋史研究14-3
昭和30	1955	10	10	川端 龍子	無記名	四国運路	三彩
昭和30	1955	10	10	谷崎 龍久	無記名	運路	文学者
昭和31	1956			富岡 次郎	無記名	運路の巡礼の歴史的性格について(上・下)	史林39-2, 3
昭和32	1957	03	03	熊田 洋美	無記名	「忠厚の巡礼」一探「The Pilgrimage of Grace」の性格	史海
昭和32	1957	07	07	谷口 順三	無記名	円空上人説ばつり巡礼	民芸
昭和32	1957	10	10	キーン、ドナ	無記名	四国さかさ巡礼記	中央公論72-12
昭和32	1957	12	12	北島 義江	無記名	善慶寺と三十三所巡礼	近畿文化96
昭和33	1958	01	01	村松 光彦	無記名	伊那道祖神巡礼(1)	伊那文化いな
昭和33	1958	04	04	戸倉 英太郎	無記名	六十六部の納経帖	ひでばち9
昭和33	1958	06	06	山田 たいを	無記名	権仰尊修路/報恩の運路	大法論昭和33年6月号
昭和33	1958	09	09	西田 正一	無記名	四国運路の起源	古代文化2-9
昭和33	1958	10	10	西端 さかえ	無記名	四国運路(八十八ヶ所) 運路記・高野山の巻	大法論昭和33年10月号
昭和33	1958	11	11	西端 さかえ	無記名	四国霊場運路記	大法論昭和33年11月号
昭和33	1958	12	12	西端 さかえ	無記名	四国霊場運路記	大法論昭和33年12月号
昭和34	1959	02	02	西端 さかえ	無記名	四国霊場運路記	大法論昭和34年2月号
昭和34	1959	02	02	木内 信蔵	無記名	アトラス巡礼	大法論昭和34年2月号



和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主眼	雑誌名・巻号
昭和44	1969	01	・	渡辺 昌美	巡礼の路：「サン・ジャック・ド・コンボス」の聖地巡礼の案内から	歴史教育17-1
昭和44	1969	07	・	武田 良英	四国巡礼の案内から	伊那(いな)17-7
昭和45	1970	01	・	武田 良英	伊那四国巡礼	伊那(いな)18-1
昭和45	1970	02	・	尾崎 康	小野謙年著「入唐求法巡礼行記の研究」4巻	史学42-3
昭和45	1970	02	・	無記名	モダン巡礼記	大法論昭和45年12月号
昭和45	1970	03	・	武田 良英	伊那四国巡礼(二)	伊那(いな)18-3
昭和45	1970	03	・	無記名	モダン巡礼記	大法論昭和45年3月号
昭和45	1970	04	・	宮田 登	書誌紹介 武田明著『巡礼の民俗』	日本民俗学69
昭和45	1970	07	・	無記名	モダン巡礼記	大法論昭和45年6月号
昭和45	1970	07	・	大須 茂彦	巡礼の卒	斎藤博士研究17
昭和45	1970	08	・	石田 茂作	聖徳太子御遺跡巡礼	聖徳太子研究5
昭和45	1970	08	・	無記名	モダン巡礼記	大法論昭和45年8月号
昭和45	1970	11	・	無記名	モダン巡礼記	大法論昭和45年11月号
昭和46	1971	01	・	武田 良英	六十六部日本道	伊那6月号
昭和46	1971	02	・	鈴木 五郎	モダン巡礼記の三人	大法論昭和46年2月号
昭和46	1971	03	・	荒井 重次郎	近世の巡礼往来手形と村鑑	眞淳学研
昭和46	1971	03	・	無記名	モダン巡礼記	大法論昭和46年3月号
昭和46	1971	04	・	平川 水府楼	〔研究・報告〕山鹿郡三十三所巡礼(1) (山鹿市一円)	石人12-4(139)
昭和46	1971	05	・	平川 水府楼	〔研究・報告〕山鹿郡三十三所巡礼(2)	石人12-5(140)
昭和46	1971	05	・	無記名	モダン巡礼記	大法論昭和46年5月号
昭和46	1971	06	・	無記名	モダン巡礼記	大法論昭和46年6月号
昭和46	1971	07	・	村尾 力太郎	Dharmayatra: 原始仏教と小乗仏教の理解(インドと東南アジアの仏教巡礼)	早稲田商学
昭和46	1971	07	・	無記名	モダン巡礼記	大法論昭和46年7月号
昭和46	1971	08	・	無記名	モダン巡礼記	大法論昭和46年8月号
昭和46	1971	10	・	無記名	モダン巡礼記	大法論昭和46年10月号
昭和46	1971	11	・	無記名	モダン巡礼記	大法論昭和46年11月号
昭和46	1971	12	・	藤田 清	足利朝の歌：通路文学の一考察(和田性海「聖蹟を慕うて」)	四天王寺女子大学紀要
昭和47	1972	03	・	ヨシダ、ヨシエ	一夜行館四国通路無情	映画評論29-3
昭和47	1972	04	・	菅原 茂朱	一夜行館四国巡礼	映画評論29-4
昭和47	1972	04	・	星野 英紀	前田卓著「巡礼の社会学」	宗教学年報
昭和47	1972	05	・	菅原 茂朱	〔夜行館四国巡礼見世物旅(2)〕讀後路から伊予路へ	映画評論29-5
昭和47	1972	06	・	清上 茂夫	高山右近の遺跡と、ヨーロッパの聖地巡礼	金沢経済大学論集6-1
昭和47	1972	06	・	菅原 茂朱	夜行館四国巡礼見世物旅	映画評論29-6
昭和47	1972	10	・	三浦 秀宵	娘の四国巡礼	岡山民俗(おかやまみんぞく)100
昭和47	1972	10	・	前坂 良晴	西国巡礼に関する一報告	美濃民俗65
昭和47	1972	11	・	京田 良志	越中における六十六部新経の史料	史迹と美術42-9
昭和47	1972	12	・	細川 連夫	美濃西国三十三所巡礼	美濃民俗67
昭和48	1973	・	・	伊藤 義一	お運路みちとお運路宿：久万から松山へかけて	伊予の民俗2
昭和48	1973	01	・	眞野 俊和	巡礼と若者	社会伝承研究1
昭和48	1973	03	・	中村 祐吉	ハーデー・国巡礼	大阪経済女子大学英文学会誌
昭和48	1973	03	・	名児 耶明	〔吉備大巨物語〕(刷印)〔大東急文庫蔵〕巻子本「健久巡礼記」合編	かがみ
昭和48	1973	04	・	田中 博	文化現象としての四国巡礼	地理18-4
昭和48	1973	04	・	無記名	ガラビオと秋父・早春の運路みち	大法論昭和48年4月号
昭和48	1973	05	・	田中 博	文化現象としての四国巡礼	地理18-5
昭和48	1973	06	・	菅原 茂朱	〔夜行館四国巡礼見世物旅(4)〕峠から峠を伊予路の果てに	映画評論30-6

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主眼	雑誌名・巻号
昭和48	1973	07	・	小倉 元一	四国通路上農民(四国の農民5)	農林統計調査23-7
昭和48	1973	09	・	安原 香山	〔特集・仏教のそご知りたいたいなるほどそんなお話を〕仏教行事について知りたいたいこと(施餓鬼のおこり、盆踊りのおこり、巡礼・廻國・札打のおこり) 聖地巡礼	大法論昭和48年9月号
昭和48	1973	10	・	上妻 精	熊野路巡礼：「安曇帖」「ひとりし(折口信夫)の周辺	実存主義
昭和48	1973	10	・	中村 浩	安曇路巡礼	短歌20-10
昭和49	1974	・	・	菅原 和	安曇路巡礼	熊本市文化財保護協会会報7
昭和49	1974	・	・	鈴木 太吉	白水郎：「入唐求法巡礼行記」のこと(2)	三河アララギ21-10
昭和49	1974	・	・	鈴木 太吉	鳥に集めて：「入唐求法巡礼行記」のこと(1)	三河アララギ21-9
昭和49	1974	01	・	星野 英紀	四国通路上における接待の意味：有田楼特講の場合	宗教研究47-2(217)
昭和49	1974	03	・	萩原 井泉水	〔随劬隨談〕四国通路上	大法論昭和49年3月号
昭和49	1974	03	・	小林 一臣	『善陀落伝記』の一考察：紀三井寺・成相寺の縁起をめぐって	帝京大学文学部紀要5
昭和49	1974	04	・	菅原 茂朱	〔夜行館四国巡礼見世物旅(5)〕悪路の土佐路	映画評論31-4
昭和49	1974	06	・	奥村 隆彦	六十六部聖のこと	史迹と美術44-5
昭和49	1974	06	・	清水谷 孝尚	〔特集・死とは何か〕“死”開するエッセイ巡礼・通路の死	大法論昭和49年6月号
昭和49	1974	09	・	広池 秋子	お運路道中記	日本及日本人
昭和49	1974	09	・	菅原 茂朱	〔夜行館四国巡礼見世物旅(6)〕早世物霊魂の土佐路：赤岡・美宣子神社を経て聖戸断へ	映画評論31-9
昭和49	1974	09	・	郷米 庸三	ヒューズ・レキウスへの道：アウグステイ	展望
昭和49	1974	11	・	丸谷 才一	四国通路上はワドンドンで終る(食通知ったかぶり)	文藝春秋52-12
昭和49	1974	11	・	高橋 徹	まれひと、巡礼、ノーキョーさん	季刊人類学5-4
昭和49	1974	11	・	菅原 茂朱	〔夜行館四国巡礼見世物旅(7)〕赤岡の巻土佐路	映画評論31-11
昭和49	1974	11	・	松久 嘉枝	十年目の通路	美濃民俗90
昭和49	1974	12	・	坂東 性純	「巡礼の道」における称名思想	印度学仏教学研究23-1
昭和50	1975	・	・	河村 菊枝	角谷坂の通路みち	須崎史談17
昭和50	1975	・	・	吉沢 慶三、岩田 邦治	〔印海新四国通路御歌〕武州高麗郡越生法恩寺蔵板	埼玉史談22-2
昭和50	1975	・	・	京田 良志	立山と六十六部新経(要旨)	高山史談59・60
昭和50	1975	・	・	菅原 隆一	西上州巡礼地案内	群馬歴史散歩10
昭和50	1975	・	・	星野 英紀	四国通路上七ヶ所所詣	宗教学年報
昭和50	1975	・	・	浅井 小魚	遺蹟巡礼日記	書翰類
昭和50	1975	03	・	眞八(編)	廻國巡礼六部について	田原文化16
昭和50	1975	06	・	渡辺 英明	日本に生きる(五)四国編：四国通路上	書翰類
昭和50	1975	07	・	武田 明	信濃巡礼札所について	長野59
昭和50	1975	01	・	関 保男	〔詩〕法華六十六部伝	九州文学通巻359冊1月号
昭和50	1975	03	・	関 保男	信濃巡礼札所一覽	長野60
昭和50	1975	06	・	前嶋 信次	医人の乳たメツカレ巡礼(LouisLeonDeleurye: LePelerinage, 1892)	埼玉史談7月号(22-2)
昭和50	1975	07	・	無記名	〔實生法恩寺蔵板〕	埼玉史談7月号(22-2)
昭和50	1975	07	・	白井 加壽志	せつたい考	四国新聞「ことひら」〔四国新聞社〕
昭和50	1975	09	・	清水谷 孝尚	〔特集・仏教道場への参加への道〕巡礼・通路のすすめ	大法論昭和50年9月号
昭和50	1975	09	・	無記名	〔特集・仏教道場への参加への道〕	大法論昭和50年9月号

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主編	雑誌名・巻号
昭和50	1975	11	・	星野 英紀	(便覧) 巡礼・巡路のしるべ 近代の四国巡路：通路宿々補記の分折(1)	大正大乗研究紀要 文化伝承4 大正大乗研究紀要 七福神巡礼の民俗 仏教と民俗12 仏教と民俗12 書評類 大法論昭和51年1月号 大法論昭和51年1月号
昭和50	1975	11	・	藤野 洪	通路の民俗：大山寺のお茶屋(上)	
昭和50	1975	11	・	萩井 晴亮	智恵の巡礼聖跡後記について	
昭和50	1975	12	・	荒井 真次郎	七福神巡礼の民俗	
昭和50	1975	12	・	高野 進秀	巡礼私考	
昭和50	1975	12	・	高野 英紀	近代の四国巡路	
昭和51	1976	01	・	羽田 一	都内三十三番観音霊場巡礼記	
昭和51	1976	01	・	森 節園	【特集】現代僧66人・人と言葉】お遍路のおかけ	
昭和51	1976	01	・	平嶋 良雄	【特集】現代僧66人・人と言葉】深みのある巡礼通路の旅	
昭和51	1976	03	・	長谷川 イザベール、長谷川 輝夫	リモーン司教区における巡礼者(9-12世紀)：聖者伝にもとづく宗教的行動分析	
昭和51	1976	06	・	桂井 和雄	南海真蹟②通路や大部などの持ち金を盗んだ警防の話	
昭和51	1976	06	・	中前 元	中年サラリーマンの四国巡路	
昭和51	1976	07	・	坂田 貞二	ヒンドクウ教徒の聖地と巡礼	
昭和51	1976	07	・	中前 元	中年サラリーマンの四国巡路	
昭和51	1976	08	・	無記名	【カララコ】四国巡路を駁る：門閥嫌いの木版国運	
昭和51	1976	09	・	教理兼-N	巡礼したあと帰ってくる：パズル遊びの楽しみ(53)	
昭和51	1976	10	・	山口 常助	四国巡路道における藤山と満願寺	
昭和51	1976	11	・	藤部 映次	東西巡礼	
昭和51	1976	11	・	村岡 空	巡礼の思想：その原点を考える	
昭和51	1976	12	・	中尾 寛	巡礼	
昭和52	1977	01	・	山口 常助	江戸時代における四国巡路の履物	
昭和52	1977	01	・	白井 加寿志	四国巡路の歴史的考察(1)~(18)	
昭和52	1977	01	・	無記名	土くずれの語り部たち：木地師と通路と地芝屋とく創世記寺小産講座>	
昭和52	1977	01	・	無記名	新居浜新四国巡路	
昭和52	1977	01	・	無記名	通路・四国巡路日記	
昭和52	1977	01	・	無記名	宇土巡礼三十三ヶ所	
昭和52	1977	01	・	無記名	安房国における庶民信仰一出現三山信仰・四国巡路の巡礼一	
昭和52	1977	01	・	無記名	巡礼と霊場	
昭和52	1977	01	・	無記名	明治巡礼道中記	
昭和52	1977	01	・	無記名	近江三十三ヶ所巡礼	
昭和52	1977	01	・	無記名	近江巡礼：三十三所観音めぐり	
昭和52	1977	03	・	関口 真大	【特集】日本の仏教名書事典】天台宗法華香句・末法灯明記・入唐求法巡礼記・愚管抄・深淵拾葉集	
昭和52	1977	03	・	川西、ターヘル	メッカ巡礼診療団日記	
昭和52	1977	11	・	古荘 重彦	(ここにこんなもの)合志の七天神巡礼(1)(菊池郡合志町)	
昭和52	1977	11	・	門屋 克秀	松山の通路道	
昭和52	1977	12	・	ロドリゲス、マリア、佐賀、中田 昭	信仰と歌と踊りの巡礼同行二日	
昭和52	1977	12	・	古荘 重彦	【ここにこんなもの】合志の七天神巡礼(2)(菊池郡水町)	
昭和52	1977	12	・	石黒 宏	ラダック(2)：西チベットのラマ教美術(1)：ゴンパ巡礼	
昭和52	1977	12	・	無記名	ピバロシオ：スペイン南部の聖地巡礼	

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主編	雑誌名・巻号
昭和53	1978	03	・	牛山 卓爾	【特集】巡礼のころこ	大法論【大法論】4巻10号
昭和53	1978	03	・	瓜田 収	殊父巡礼	書評類
昭和53	1978	03	・	小池 滋	広山講義編「土くれの語り部たち」：通路と木地師と地芝屋と	同志社国文学13
昭和53	1978	03	・	沼沢 明	新居地三十三観音巡礼記	専修75(7)月号
昭和53	1978	03	・	清水谷 孝尚	近世の四国巡路	東上抄増史1
昭和53	1978	03	・	前田 年雄	観音巡礼一版真礼めぐり(新版)	日本仏教史学13
昭和53	1978	03	・	馬場 喜博	旧道をたどって多摩の巡礼みち	王佐民俗31
昭和53	1978	03	・	白川 悟	ちく多摩山河4>	多摩文化ニュース106
昭和53	1978	03	・	無記名	羅石燈のことなど	ことひら33
昭和53	1978	05	・	井上球二	巡礼一防を歩く先達・平輔良師	大法論昭和53年3月号
昭和53	1978	09	・	無記名	【巡礼】エルンスト「カメル修道院へ入らなうとしたある少女の夢より」(佐々木幹郎)	大法論昭和53年5月号
昭和53	1978	10	・	宮崎 忍勝	【特集】巡礼のころこ 四国巡路と大僧侶	大法論【大法論】4巻10号
昭和53	1978	10	・	五来 重	【特集】巡礼のころこ 巡礼・通路の信仰と歴史	大法論【大法論】4巻10号
昭和53	1978	10	・	松尾 心空	【特集】巡礼のころこ 巡礼の装束と持物の意味	大法論昭和53年10月号
昭和53	1978	10	・	清水谷 孝尚	【特集】巡礼のころこ 百観音霊場ものがたり	大法論昭和53年10月号
昭和53	1978	10	・	前田 卓	【特集】巡礼のころこ 巡礼一死への旅立ち	大法論昭和53年10月号
昭和53	1978	10	・	仲田 順和	【特集】巡礼のころこ 巡礼のすすめ	大法論昭和53年10月号
昭和53	1978	10	・	渡辺 守順	【特集】巡礼のころこ 名ご歌集	大法論昭和53年10月号
昭和53	1978	10	・	内藤 昭一郎	【特集】巡礼のころこ 全国霊場開創ものがたり	大法論昭和53年10月号
昭和53	1978	10	・	二河 良英	【特集】巡礼のころこ 熊野詣で	大法論昭和53年10月号
昭和53	1978	10	・	白井 佳夫	【特集】巡礼のころこ 新しい巡礼映画	大法論昭和53年10月号
昭和53	1978	10	・	武田 明	【特集】巡礼のころこ 巡礼の習俗	大法論昭和53年10月号
昭和53	1978	10	・	平嶋 良雄	【特集】巡礼のころこ 現代の巡礼	大法論昭和53年10月号
昭和54	1979	04	・	無記名	【特集】四国巡路：通路と人生	大法論昭和53年10月号
昭和54	1979	04	・	磯崎 定彦	メッカ巡礼の美談	大法論昭和53年10月号
昭和54	1979	04	・	戸塚 ひろみ	【大部殺し】の深層	大法論46巻4号
昭和54	1979	04	・	高橋 渉	【参詣】の形態と構造	大手門学院大学文学部紀要
昭和54	1979	04	・	高橋 知子	【世間話を考える】六部のたたり：うわさ話の社会的背景	民俗と文学6
昭和54	1979	04	・	今村 輝夫	伊那谷の巡礼：伊那坂真三十三ヶ所伊那族父三十四ヶ所	民俗と文学5
昭和54	1979	04	・	三好 昭一郎	真念の「四国巡路道指南」1	書評類
昭和54	1979	04	・	新城 常三	巡礼の歴史	徳島市立高校研究紀要13
昭和54	1979	04	・	真野 俊和	乞食巡礼論	伝説と現代59
昭和54	1979	04	・	重野 定治	秩父巡礼	伝説と現代59
昭和54	1979	04	・	清田 啓子	【副刊】曲阜馬車の黄表紙(5)	駒沢短期大学研究紀要7
昭和54	1979	04	・	前田 卓	西国巡礼と碑外された通路たち	伝説と現代59
昭和54	1979	04	・	渡辺 秀夫	日記文学の発生：入唐求法巡礼行記を	東横国文学11

和暦	西暦	西暦	西暦	著者名	主題	雑誌名・巻号
昭和54	1979	04	1979	榎永 敬	めぐって	伝統と現代59
昭和54	1979	04	1979	北島 恒二	四国遍路の構造分析	伝統と現代59
昭和54	1979	04	1979	河合 恒二	宗教的交通史と巡礼	月刊民族学3-1
昭和54	1979	04	1979	榎崎 寺、嶋山 亮生	サンライズへ：巡礼がたどった道	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	観自在寺、三好 龍勝	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕心 にのこるお遍路さん 97歳の老翁さん	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	岩屋寺、大西 完善	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕心 にのこるお遍路さん Y老人のこと	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	金剛頂寺、坂井 賢宏	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕心 にのこるお遍路さん 〃行の道	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	金富寺、村上 法照	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕心 にのこるお遍路さん 一石三鳥の老人	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	香園寺、竹本 行輝	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕心 にのこるお遍路さん 遍路と人生の旅	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	行輝寺、林 広 裕	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕心 にのこるお遍路さん 礼所縁蔵	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	今尾 哲也	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕市川 四蔵の聖地巡礼	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	礼所研究会 (編)	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕四 国遍路入門	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	礼所研究会 (編)	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕四 国遍路入門	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	礼所研究会 (編)	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕四 国遍路入門	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	三木 謙子	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕夫婦 同行の四国遍路	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	焼山寺、笠井 真光	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕心 にのこるお遍路さん お遍路さん今昔	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	前神寺、佐々木 晋彦	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕心 にのこるお遍路さん のんびり巡拝	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	普徳寺、蓮生 善隆	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕心 にのこるお遍路さん 北海道の遍路さん	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	熊山寺、大本 祐章	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕心 にのこるお遍路さん 50回巡拝の軌跡	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	大山 淳太	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕山頂 火の四国へんろ	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	長尾寺、木村 俊文	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕心 にのこるお遍路さん パス巡拝のTさん	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	鶴村 松一	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕中務 茂兵衛の二八〇回遍路	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	鶴林寺、中津 謙雄	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕心 にのこるお遍路さん 大師像と一色さん	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	道徳寺、高畑 隆雄	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕心 にのこるお遍路さん 金の納札	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	繁多寺、小林 隆盛	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕心 にのこるお遍路さん 二人の語りかけ	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	武田 明	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕心 にのこるお遍路さん 遍路と人生の人物史	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	平井 玄恭	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕山本 玄雄の四国遍路	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	平嶋 良雄	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕四国 遍路の心に残る人々	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	堀場 清子	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕高群 逸枝 一切を求めて	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	無記名	〔口絵〕四国遍路の旅	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	龍光寺、植田 光玄	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕心 にのこるお遍路さん 先達の遍路	大法輪昭和54年4月号

和暦	西暦	西暦	西暦	著者名	主題	雑誌名・巻号
昭和54	1979	04	1979	霊山寺、芳村 和全	手さん にのこるお遍路さん 心はずむへんろ	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	04	1979	豊原寺、高吉 清照	〔特集・四国遍路一巡路と人生〕心 にのこるお遍路さん 亡子と若夫婦 メック巡礼者との関係(一九二六～二七)(宮付録)	大法輪昭和54年4月号
昭和54	1979	06	1979	永積 昭	四国遍路史研究序説：遍路の民族化と 諸藩の遍路政策	東洋史研究38-1
昭和54	1979	08	1979	三橋 健	聖地ルルド巡礼	大法輪昭和54年8月号
昭和54	1979	09	1979	松井 静夫	聖地ルルド巡礼	大法輪昭和54年9月号
昭和54	1979	10	1979	Omer, Musa Moh ammed	スーダン国産の住宅建築様式：住宅に 及ぼした巡礼ルートの影響(英文)	建築学雑誌28
昭和54	1979	12	1979	新塚 常三	近世の四国遍路と接待	日本仏教史学15
昭和54	1980	03	1980	井上 光三郎	史料 天保十一年の秩父巡礼結縁	秩父民俗14
昭和54	1980	03	1980	加藤 昭	古道巡礼	書精類
昭和54	1980	03	1980	三好 昭一郎	四国遍路史研究序説：遍路の民族化と 諸藩の遍路政策	史窓10
昭和54	1980	03	1980	三好 昭一郎	真念の四国遍路道指南2	徳島市立高校研究紀要14
昭和54	1980	03	1980	菊川 和子	巡礼聖場の観音堂	日本の美術
昭和54	1980	03	1980	田中 博	巡礼と近代化	地理25-3
昭和54	1980	04	1980	Rietsch, Pau l, 稲嶋 瑞江	Pierrebarret, Jean-Noë (Gurgand: Pri ezprounousCompostelle-LaViedesPe lerinsurlescheminsdeSaint-Jacque s, 1978. 歴史家の巡礼体験	ソフィア29-1
昭和54	1980	05	1980	小松 昌幸	〔鉄筒〕巡礼	大法輪昭和55年5月号
昭和54	1980	05	1980	松下 周二	熊の窟中で老巡礼に会った話	子どもと読書8-5
昭和54	1980	06	1980	山田 正雄	樺河河東郡桑田村の西国巡礼	子どもと読書8-5
昭和54	1980	07	1980	内田 武彦	カンタベリへの巡礼たち(6) TheCler k, stiale (1)	0) 権藤特集
昭和54	1980	09	1980	松井 静夫	〔特集〕西国巡礼散策記 編者：序 より第十六番まで(資料紹介)	愛知大学文学論叢
昭和54	1980	10	1980	瀬戸内 寂庵	西国巡礼だより	日本大学理工学部一 般学術紀要28
昭和54	1980	11	1980	森本 哲郎	〔思想の原泉(18)〕ヤコーブ・ブル クハルト：「巡礼者の巡礼者」を自負 した男	大法輪昭和59年10月 諸君12-11
昭和54	1980	11	1980	池田 魯参	霊山・天台山巡礼行	駒沢大学仏教学部論 叢
昭和54	1980	12	1980		〔特集〕仏教奇蹟物語 仏跡巡礼を生 運夢見た明恵	大法輪昭和55年12月
昭和54	1981	03	1981	三好 昭一郎	遍路の民族化と諸藩の遍路政策	史窓10
昭和54	1981	03	1981	山崎 武雄	遍路三十三所観音巡礼2	天台寺研究2
昭和54	1981	03	1981	七字 英輔	〔特集〕遍路	IS「ボ」ラ文化研究 所14
昭和54	1981	03	1981	小寺 文雄	日吉山王巡礼記	観山学院研究紀要4
昭和54	1981	03	1981	真野 俊和	四国遍路の寺と海沿いの道—平安・鎌 倉期を中心に—	地方史研究31-5
昭和54	1981	03	1981	斎藤 真一、真 野 和	日本の聖域10：四国遍路	書精類
昭和54	1981	03	1981	千葉 徳二	美濃越前山地の焼畑耕作地帯における 樹老巡礼について	愛知大学総合学術研 究紀要28
昭和54	1981	03	1981	堀入 良道	入唐求法巡礼行記：求道	国文学研究家と鑑賞46- 1
昭和54	1981	03	1981	早川 久五郎	〔ここにこんなものが〕山鹿郡三十三 ヶ所巡礼和歌集	石人22-1(256)
昭和54	1981	03	1981	安藤谷 正彦	じゅんれい(巡礼)	国学院大学日本文化 研究所紀要
昭和54	1981	03	1981	小野 勝年	日本の求法巡礼僧たちが見た中国の仏 教	龍谷史壇79
昭和54	1981	03	1981	小野田 俊蔵	チベット・ラサルの巡礼たち	大法輪昭和56年3月号









和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主観	雑誌名・巻号
昭和61	1986	10	10	難波 淳郎	〔写仏講座〕十三仏巡礼納経軸をつくる	大法輪昭和61年10月号
昭和61	1986	11	11	Kriss, Rudolf f. Rettenbeck, Lenz, 河野 真	ドイツの巡礼地 (1)	愛知大学文学論叢
昭和61	1986	11	11	近藤 金蔵	秩父観音礼所巡礼に参加して	郷土はとがや18
昭和61	1986	11	11	小谷 明	〔歴史の交差点〕スベイン：心の浄化を求めた巡礼の旅	知庫
昭和61	1986	12	12	難波 淳郎	〔写仏講座〕十三仏巡礼納経軸をつくる	大法輪昭和61年11月号
昭和61	1986	12	12	菅代吉 栄徳	運路石あれこれ	郷土史談137
昭和61	1986	12	12	赤井 達郎	絵解きの系譜・日本美術工芸579	日本美術工芸579
昭和61	1986	12	12	難波 淳郎	〔写仏講座〕十三仏巡礼納経軸をつくる	大法輪昭和61年12月号
昭和61	1986	12	12	平光 善久	日本僧、百年前のインド巡礼	大法輪昭和61年12月号
昭和62	1987			飯倉 薫	夕運路	かづらき19-1
昭和62	1987			日本ナショナル トラスト (編)	都市の路地空間	季刊 自然と文化 〔日本ナショナル トラスト〕
昭和62	1987	01	01	難波 淳郎	〔写仏講座〕十三仏巡礼納経軸をつくる	大法輪昭和62年1月号
昭和62	1987	03	03	Kriss, Rudolf f. Rettenbeck, Lenz, 河野 真	ドイツの巡礼地 (2)	愛知大学文学論叢
昭和62	1987	03	03	武市 祐吉	お運路スタール博士 (4)	土佐史談174
昭和62	1987	04	04	菅代吉 栄徳	運路石あれこれ (3)	郷土史談141
昭和62	1987	04	04	篠崎 由吉	〔特集〕千年を迎えた西国観音霊場	大法輪昭和62年4月号
昭和62	1987	04	04	松原 心空	〔特集〕千年を迎えた西国観音霊場 (上)	大法輪昭和62年4月号
昭和62	1987	04	04	真野 俊和	〔特集〕千年を迎えた西国観音霊場 (上)	大法輪昭和62年4月号
昭和62	1987	04	04	清水谷 孝尚	〔特集〕千年を迎えた西国観音霊場 (上)	大法輪昭和62年4月号
昭和62	1987	05	05	岡村 庄造	四国運路と日本宗教学	大法輪昭和62年5月号
昭和62	1987	05	05	佐野 明男	〔下〕岡崎老師とわが西国巡礼	大法輪昭和62年5月号
昭和62	1987	05	05	葦山 泉	エコン寺巡礼 (1)：フランソワ・ケ ネー	郷土史談22
昭和62	1987	05	05	福永 正明	ヒンドウク教における巡礼の旅：北イ ンドのクワエリ子神ゆかりの巡礼から 〔春の旅5〕運路	郷土史談22
昭和62	1987	05	05	辺見 じゅん	岳南・根方地方の講中・巡礼の変遷に ついて	歴史評論 巻36-5
昭和62	1987	05	05	門田 徳雄	岳南・根方地方の講中・巡礼の変遷 について	静岡県民俗学会誌9
昭和62	1987	05	05	門田 徳雄	岳南・根方地方の講中・巡礼の変遷 について	静岡県民俗学会誌9
昭和62	1987	06	06	菅代吉 栄徳	運路石あれこれ (4)	郷土史談143
昭和62	1987	06	06	鎌田 浩一郎	一本の石柱から：コスモロジー論の探 求	国文学研究と教村の 研究32-7
昭和62	1987	06	06	葦山 泉	エコン寺巡礼 (2)：ディヴィッド・ リカード	郷土史談143
昭和62	1987	07	07	Schmidt, Leopo ld, 河野 真	ゲーテと巡礼慣習	郷土史談143
昭和62	1987	07	07	葦山 泉	エコン寺巡礼 (3)：ディヴィッド・ リカード (続)	郷土史談143
昭和62	1987	08	08	小久保 彰	聖地巡礼：アメリカの中のアメリカ	郷土史談143
昭和62	1987	08	08	小西 正徳	遊行と巡礼：インドの場合	郷土史談143
昭和62	1987	08	08	葦山 泉	エコン寺巡礼 (4)：アルフレッド・ ママーニヤル	郷土史談143

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主観	雑誌名・巻号
昭和62	1987	09	09	白兵 研一郎	舞踏巡礼者—黄菜良江さん	大法輪昭和62年9月号
昭和62	1987	09	09	葦山 泉	エコン寺巡礼 (5)：アルフレッド・マ マーニヤル (続)	郷土史談143
昭和62	1987	10	10	伊原 鶴一	〔小松清創立三百五十周年記念号〕宮崎 恐勝氏解説「遼神四国運路日記」	小松史談112
昭和62	1987	10	10	葦山 泉	エコン寺巡礼 (6)：ワルラスとウイ ケセル	郷土史談143
昭和62	1987	10	10	高木 啓夫	大運路・中運路・小運路考：弘法大師 とその呪術 (3)	土佐史談49
昭和62	1987	11	11	安 富美子	三十三度巡礼の供養塔—富田林におけ る分布を中心に	摂河泉文化資料39
昭和62	1987	11	11	玉城 善男	西国巡礼三十三度行者について—富田 林組と講組を中心に	摂河泉文化資料39
昭和62	1987	11	11	篠崎 由吉	全国運路で遇った観音様	大法輪昭和62年11月号
昭和62	1987	11	11	藤原 克己	円仁の「入唐求法巡礼行記」について	国語と国文学64-11
昭和62	1987	11	11	葦山 泉	エコン寺巡礼 (7)：J.M.ケインズ	郷土史談143
昭和62	1987	12	12	谷原 博信	愛宕越えと東國の巡礼者：西国巡礼路 の復元	郷土史談143
昭和62	1987	12	12	田中 智彦	愛宕越えと東國の巡礼者：西国巡礼路 の復元	人文地理39-6
昭和62	1987	12	12	葦山 泉	エコン寺巡礼 (8)：J.M.ケインズ	郷土史談143
昭和63	1988			加賀谷 寛	19世紀初頭南アジアから海路による集 団的メツカ巡礼	大版外国語大文学報7 6-3
昭和63	1988			田中 智彦	石山より逆打と東國の巡礼者：西国巡 礼路の復元	神戸大学文学部紀要
昭和63	1988	01	01	難波 淳郎	幻想・秩父巡礼の演出	大法輪昭和63年1月号
昭和63	1988	01	01	葦山 泉	エコン寺巡礼 (9)：J.M.ケインズ	郷土史談143
昭和63	1988	02	02	伊原 鶴一	宮崎恐勝氏解説「遼神四国運路日記」	小松史談113
昭和63	1988	02	02	葦山 泉	エコン寺巡礼 (10)：P.スラツファ	郷土史談143
昭和63	1988	03	03	中田 南	ロシア巡礼歌賞文書	愛知大学文学論叢
昭和63	1988	03	03	葦山 泉	エコン寺巡礼 (11)：P.スラツファ	郷土史談143
昭和63	1988	03	03	武市 祐吉	お運路さんスタール博士 (5)	土佐史談177
昭和63	1988	03	03	無記名	路傍に刻む歴史 (2)—六十六部回國供 養塔 龜嵩・梅木原の辰合辰に	奥田史談155
昭和63	1988	04	04	吉田 ふじ	運路：歌見	高志路287(函達市平 松・蒲川・歌見探訪 特集)
昭和63	1988	04	04	葦山 泉	エコン寺巡礼 (12)：P.スラツファ	郷土史談143
昭和63	1988	06	06	Schmidt, Leopo ld, 河野 真	巡礼研究と民俗学	愛知大学文学論叢
昭和63	1988	07	07	伊原 鶴一	宮崎恐勝氏解説「遼神四国運路日記」	小松史談37-1 (114)
昭和63	1988	08	08	古我 きぬ	「マリアの年」の巡礼	世紀
昭和63	1988	09	09	江川 卓	謎とき「カラマツソフ」 (4)：巡礼 歌の復元	新編85-9
昭和63	1988	09	09	西岡 浩平	近世農民の諸国巡礼：福島村、忠蔵の 場合	頸城文化45
昭和63	1988	09	09	田中 智彦	大坂廻りと東國の巡礼者—西国巡礼路 の復元	歴史地理学142
昭和63	1988	10	10	井本 英一	巡礼道の起源をたずねて	大法輪昭和63年10月 号
昭和63	1988	10	10	篠崎 由吉	全国運路で遇った観音様	大法輪昭和63年10月 号
昭和63	1988	10	10	江菅 薫	〔路傍に刻む歴史 (3)〕六十六部回 國供養塔：上阿井・大上、廻り廻の隣	奥田史談162
昭和63	1988	10	10	赤坂 憲雄	〔黒白の精神史1〕運路・またはさす らう員の共同体	仏教5
昭和63	1988	11	11	井本 英一	巡礼道の起源をたずねて	大法輪昭和63年11月 号

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主眼	雑誌名・巻号
昭和63	1988	11	11	小嶋 博巳	大十六郎縁起と彌勒坊廻国伝説：大十六郎研究ノート(2)	生活文化研究所年報2
昭和63	1988	12	12	Gugitz, Gustav, 河野 真	高地オーストリアの巡礼地(1)	愛知大学文学論叢
昭和63	1988	12	12	井本 英一	巡礼道の起源をたずねて	大法論昭和63年12月号
昭和63	1988	12	12	岡本 桂典	〔土佐の古道特集号〕 巡路道・塩の道	土佐史談179
昭和63	1988	12	12	吉田 眞作	〔土佐の古道特集号〕 巡路道・塩の道	土佐史談179
昭和63	1988	12	12	戸根 修蔵	〔土佐の古道特集号〕 巡路道・塩の道	土佐史談179
昭和63	1988	12	12	町田 武雄	〔土佐の古道特集号〕 中央部方面の道	土佐史談179
昭和	1989			安元 正也	ウイチヨール族のベヨニー巡礼	季刊民族学13-1
昭和	1989			坂田 貞二	地上の天界を歩く人びと：北インドにおけるクリシュナ信仰と集団巡礼	語文化研究
昭和	1989			眞栄田 義見	ふるさと巡路	書評欄
昭和	1989			田中 智彦	西国巡礼の始点と終点	神戸大学文学部紀要16
昭和	1989			無記名	スリランカ・カタラガマ：聖地巡礼と天啓	季刊民族学13-3
昭和	1989	01	01	井上 英治	〔「巡礼と文明」聖心女子大学キリスト教文化研究所編(宗教文明叢書1)〕 信仰の進化の道、そして文明	ソフィア37-4
昭和	1989	01	01	大和田 公一	《史料紹介》 西国巡礼―アウケンセントと関本村の対立	市史研究あしがら1(創刊号)
昭和	1989	01	20	赤坂 憲雄	〔瀧白の精神史2〕 巡路ミチ・その前史を迎える	仏教6
昭和	1989	02	02	藤嶋 由吉	巡礼をたずねる	大法論昭和64年2月号
昭和	1989	02	02	川端 道春	巡礼をたずねる	市史研究紀要たからづか6
昭和	1989	03	03	Gugitz, Gustav, 河野 真	高地オーストリアの巡礼地(2)	愛知大学文学論叢
昭和	1989	03	03	佐藤 好次郎	〔最上四十八ヶ所地藏尊巡礼道しるべ〕について	村山民俗2
昭和	1989	03	03	山折 哲雄	〔巡礼と文明〕 聖心女子大学キリスト教文化研究所編	宗教と文化
昭和	1989	03	03	内田 武彦	カンタベリーへの巡礼たち(12)：愛知大学英文科3年生のためのカンタベリー物語プロローグ(1)	愛知大学文学論叢
昭和	1989	03	01	伊与木 定	巡路待待に手煮しめのお花を：備多郡大正町	土佐民俗52
昭和	1989	04	04	藤嶋 由吉	全国巡路だより	大法論平成元年4月号
昭和	1989	04	01	月刊百科編集部	〔地名拾遺116〕 大蓮寺(おおくぼ)	月刊百科318
昭和	1989	05	05	荒井 真次郎	〔特集・仏教はじめて物語〕 日本編：巡礼・巡路のはじまり	大法論平成元年5月号
昭和	1989	05	05	荒井 真次郎	〔特集・仏教はじめて物語〕 考一版 西蔵國中世史料の「元弘板碑」考一版 巡礼道	興武蔵247
昭和	1989	05	05	市川 智彦、櫻井 一、金治 隆、小林 隆、影、松良 元、松清 達、若林 隆光	〔特集・仏教はじめて物語〕 日本編：のお寺・最初の仏師・火葬のはじまり・社会主義を学んだ僧・初めはじまり・社巡礼・巡路のはじまり・回教行の法師・西蔵國のはじまり・最初の西蔵国印刷・題目家制度のはじまり・反戦運動を始めた仏教者	大法論平成元年5月号
昭和	1989	06	06	藤嶋 由吉	全国巡路だより	大法論平成元年6月号
昭和	1989	07	07	Gugitz, Gustav, 河野 真	高地オーストリアの巡礼地(3)	愛知大学文学論叢

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主眼	雑誌名・巻号
昭和	1989	07	07	高橋 正夫	巡礼の道	流山研究におどり8
昭和	1989	07	07	松原 典明	大十六郎廻の奉納経簡にみる規格性について：大田南八幡宮奉納経簡を中心として	Museum
昭和	1989	07	07	早崎 雄雄	〔特集 竹生島詣〕 竹生島への詣で人の巡礼のひたむきな信仰の歴史	湖国と文化48
昭和	1989	07	15	赤坂 憲雄	〔瀧白の精神史4〕 強いられられた巡りの旅	仏教8
昭和	1989	08	08	森 正史	大十六郎廻国供養塔について	近世史談8
昭和	1989	09	09	上田 篤	〔瀧辺聖地の研究3〕 ミサキノ四国巡路	近代建築43-9
昭和	1989	11	11	葛 成	愛媛西国巡礼手引書	書評欄
昭和	1989	12	12	Gugitz, Gustav, 河野 真	高地オーストリアの巡礼地(4)	愛知大学文学論叢
昭和	1989	12	12	岡 泰	遷神の「四国巡路日記」のみち(阿波国)	ふるさと阿波—阿波郷土文庫—141
昭和	1989	12	12	上野 英子	中古を眺め解く入唐求法巡礼行記：中古の求法の巡礼	国文学解釈と鑑賞54-12
昭和	1989	12	12	大曾根 章介	中古を眺め解く入唐求法巡礼行記：中国への求法の旅	国文学解釈と鑑賞54-12
昭和	1989	12	03	鈴木 康一	西国巡礼道中記	房総路22
昭和	1989	12	03	小田 隆保	巡礼類型論の再検討	京都民俗7
昭和	1989	12	03	森 弘志	旅と民俗：なりあひ道にみる巡礼者	京都民俗7
平成02	1990			磯崎 定善	マレーシアのタブンハンパジ制度と最近のメツカガ巡礼事情	大東文化大紀要
平成02	1990			鎌沢 久也	白族の聖地巡礼	季刊民族学14-1
平成02	1990			宮本 久義	聖地の巡れる谷：ウツラカーランド4	季刊民族学14-4
平成02	1990			九里 徳泰	カイラス巡礼ロード巡礼<聖>と交易<生>の道	季刊民族学14-2
平成02	1990			高瀬 多聞	文殊五尊圖像に関するいくつかの問題	美術史研究28
平成02	1990			佐藤 久光	四国巡路の社会的考察(上)	密教学
平成02	1990			小嶋 博巳	〔朝刊〕 彌勒坊の墓とその発掘：大十六郎研究ノートその三：付(真料) 信州水内郡花井村輪松寺堂塔跡発掘	生活文化研究所年報4
平成02	1990			真鍋 國弘	彌勒坊の聖地と浄理瑠作像	芸能学研究108
平成02	1990			野上 尊博	彌勒の瞑目：巡礼の図像として	芸能文化史10
平成02	1990	02	02	藤嶋 由吉	第五次全国巡路だより	大法論平成2年2月号
平成02	1990	02	02	野崎 和嘉	子ベツト新年の巡礼	芸能新潮41-2
平成02	1990	03	03	河野 真	巡礼地ザンクト・ヴオルフガング発達小史：祭壇から中世末期まで	愛知大学文学論叢
平成02	1990	03	03	戸根 修蔵	近世土佐の巡路道地図	土佐史談183
平成02	1990	03	03	荒井 真次郎	彌勒坊所巡礼序説—弥礼所成立の前提条件	興武蔵252
平成02	1990	03	03	内田 武彦	カンタベリーへの巡礼たち(13)：愛知大学英文科3年生のためのカンタベリー物語プロローグ(2)	愛知大学文学論叢
平成02	1990	04	01	日本美術工芸	〔美術新刊〕 「遊行と巡礼」	日本美術工芸(日本美術工芸社) 619
平成02	1990	06	06	乾 武俊	被差別部族民衆の「いのち」観1：高知・赤岡：「運路の死」を迎え入れた	部落解放
平成02	1990	06	06	前田 常作、丸山 尚一	前田常作：「西国巡礼シリーズ」を語る	三影
平成02	1990	07	07	大関 啓子	西国巡礼の道：TheGanterburyTales	実践英文学
平成02	1990	07	01	小嶋 博巳	聖の末裔：西国巡礼三十三度行者	歴史手帖18-7
平成02	1990	07	01	田中 智彦	三十三度行者の分布と行者の巡礼経路：住吉組・大仏組の事例	歴史手帖18-7
平成02	1990	07	15	守屋 毅	四国巡路と西国巡礼の考察(特集・西国巡礼と四国巡路の動き)	仏教12
平成02	1990	09	09	前田 卓	西国巡礼と四国巡路の考察と現在の西国巡礼者の動き(1)	関西大学社会学部紀要

和暦	西暦	西暦	日	著者名	著者名	題名・巻号
平成02	1990	10	10	野谷 啓二	野谷 啓二	巡礼行としてのFour Quartets
平成02	1990	12	12	瀬戸 直彦	瀬戸 直彦	巡礼者と白屋夢：キョーム9世第5歌柱
平成02	1990	12	12	藤田 治雄	藤田 治雄	大十六部資料 巻町赤崎通照寺の通園
平成02	1990	12	12	田中 智彦	田中 智彦	大十六部資料 巻町赤崎通照寺の通園
平成03	1991			黒川 龍信	黒川 龍信	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991			佐藤 久光	佐藤 久光	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991	01	01	平嶋 良雄	平嶋 良雄	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991	02	02	藤嶋 由吉	藤嶋 由吉	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991	03	03	Gugitz, Gustav, 河野 真	Gugitz, Gustav, 河野 真	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991	03	03	藤田 定典	藤田 定典	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991	03	03	和田 修	和田 修	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991	04	04	後藤 為義	後藤 為義	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991	05	05	臼井 千吉	臼井 千吉	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991	05	05	小林 針一郎	小林 針一郎	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991	05	05	矢野 恒雄	矢野 恒雄	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991	05	05	渡辺 信三	渡辺 信三	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991	06	06	後藤 為義	後藤 為義	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991	06	06	藤嶋 由吉	藤嶋 由吉	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991	06	14	田中 優子	田中 優子	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991	06	15	正木 晃	正木 晃	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991	07	07	後藤 為義	後藤 為義	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991	07	07	沢地 久枝	沢地 久枝	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991	08	08	後藤 為義	後藤 為義	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991	08	08	川原 一元	川原 一元	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991	10	10	Gugitz, Gustav, 河野 真	Gugitz, Gustav, 河野 真	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991	10	15	上田 紀行	上田 紀行	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成03	1991	11	11	吉田 実	吉田 実	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成04	1992			坂田 正顕	坂田 正顕	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成04	1992			小山 正文	小山 正文	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成04	1992			倉橋 正彦	倉橋 正彦	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成04	1992			中村 忠男	中村 忠男	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成04	1992			鈴木 昭英	鈴木 昭英	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成04	1992			和田 修	和田 修	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム
平成04	1992	01	01	無記名	無記名	放浪と巡礼の謎：フランシス・トム

和暦	西暦	西暦	日	著者名	著者名	題名・巻号
平成04	1992	03	03	Gugitz, Gustav, 河野 真	Gugitz, Gustav, 河野 真	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成04	1992	03	03	岡村 多佳夫	岡村 多佳夫	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成04	1992	03	03	金森 敦子	金森 敦子	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成04	1992	03	03	坂本 勉	坂本 勉	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成04	1992	03	20	坂本 正夫	坂本 正夫	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成04	1992	04	04	指 珠恵	指 珠恵	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成04	1992	04	04	青木 忠雄	青木 忠雄	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成04	1992	04	20	坂部 哲之	坂部 哲之	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成04	1992	05	05	小林 康幸	小林 康幸	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成04	1992	06	06	難波 淳郎	難波 淳郎	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成04	1992	06	15	百田 弥栄子	百田 弥栄子	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成04	1992	07	07	丸野 大雄	丸野 大雄	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成04	1992	07	07	松尾 心空	松尾 心空	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成04	1992	07	07	青木 忠雄	青木 忠雄	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成04	1992	09	09	京田 良志	京田 良志	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成04	1992	10	10	関 哲行	関 哲行	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成04	1992	10	10	源 健一郎	源 健一郎	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成04	1992	10	10	小谷 明	小谷 明	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成04	1992	10	10	辻 豊市	辻 豊市	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成04	1992	12	12	松本 栄一	松本 栄一	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成04	1992	12	12	桜井 進	桜井 進	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成05	1993			高市 盛岡	高市 盛岡	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成05	1993			佐藤 久光	佐藤 久光	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成05	1993			石川 重雄	石川 重雄	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成05	1993			田崎 国彦	田崎 国彦	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成05	1993			田中 重好	田中 重好	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成05	1993	01	01	野寺 昭久	野寺 昭久	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成05	1993	01	25	飯塚 好	飯塚 好	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成05	1993	02	02	後藤 昭雄	後藤 昭雄	高地オーストリアの巡礼地 (7)
平成05	1993	03	03	河野 真	河野 真	高地オーストリアの巡礼地 (7)

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主眼	雑誌名・巻号
平成05	1993.03	近藤 隆二郎	03	近藤 隆二郎	北播磨におけるミナチユア巡礼地の空間的構造に関する研究	造園雑誌56-5
平成05	1993.03	藤田 定典	03	相馬 郷土8	六十八部聖・行者の歌謡と道立活動一寺社・仏像・構・道標の道立を中心として	
平成05	1993.03	白木 利幸	03	密教研究	四国通路と道標修行	
平成05	1993.03	00	00	長野 一雄	巡礼と燈籠の御葬歌	
平成05	1993.04	桜井 進	04	桜井 進	巡礼から真本主筆へ：市場経済・ナシヨナリズム・熊野	現代思想21-4
平成05	1993.05	小淵 基蔵	05	小淵 基蔵	近辺巡礼路探え 鳩ヶ谷百話(12)として	郷土とはがや31
平成05	1993.06	07	07	熊井 保	長井真蔵『中山道和田宿の記録』、清水谷孝尚著『巡礼と御歌』	交通史研究30
平成05	1993.06	20	20	長沢 利明	巡礼とお砂踏み	西郊民俗143
平成05	1993.07	07	07	今市 利太郎	日本四十八阿陀巡礼記	歴史研究386
平成05	1993.07	07	07	松井 良祐	【註】上野館(40)にある姫路町人の西國・伊勢巡礼	兵衛博ニユース43
平成05	1993.07	10	10	黒 健一郎	源平盛衰記と編纂の場についての一考察：建久御巡礼記との共通記事をめぐって	日本文学研究【関西学院大学日本文学】45-2
平成05	1993.08	08	08	奥野 龍雄	特別テーマ展「巡礼と参詣」にせよ	奈良県立民俗博物館 だより20-1
平成05	1993.09	09	09	徳野 志郎	ヒザンティン帝国後期の首都におけるローン人巡礼者の襲撃に対する抵抗の経緯?ハギア・ソフィア教会堂を巡るヒザンティン建築に対する抵抗の経緯	建築史学21
平成05	1993.09	01	01	山折 智雄	巡礼とは何か(特集・巡礼の生誕学)	月刊しにか4-9
平成05	1993.09	01	01	真野 俊和	巡礼の聖と芸能(行・特集・巡礼の生誕学)	月刊しにか4-9
平成05	1993.10	10	10	岡藤 昭雄	四国八十八ヶ所通路の研究	香川大学一般教育研究
平成05	1993.10	10	10	河野 真	西ヨーロッパ巡礼慣習にたいする基本的視点について：特に日本でおこなわれていた通念の修正のために(2)	愛知大学文学論叢
平成05	1993.10	10	10	喜代吉 栄徳	通路と米面と通幣	新居浜史談-「郷土史談」改題219
平成05	1993.10	10	10	喜代吉 栄徳	巡礼の輪の音を聞きながら	六甲俱樂部報告24
平成06	1994	木村 三子		木村 三子	四国通路中井待待万葉書	四国通路研究
平成06	1994	荒木 映子		荒木 映子	巡礼者スワイニー	人文研究46-13
平成06	1994	今井 金吾		今井 金吾	【古書】の楽しみ(22) 信仰の道中記三編	日本古書通権59-5
平成06	1994	佐藤 和夫		佐藤 和夫	【補】黒島伝治の未発表作品『巡礼』：解題と本文紹介	郷和国文29
平成06	1994	坂田 正顯		坂田 正顯	「道空間の社会学」序説：線的・社会的・体的と四国通路道空間	關東学院大学文学部紀要
平成06	1994	小林 明子		小林 明子	巡礼者への視線：『旧主人』における宗教的要素	国文白百合25
平成06	1994	足立 広明		足立 広明	聖トクワ伝承の起源と変遷	西洋史学173
平成06	1994	丹羽 隆昭		丹羽 隆昭	名産と罪・Hawthorneの巡礼行脚	アメリカカレッジ文学研究
平成06	1994	田嶋 國彦		田嶋 國彦	アランダール一仏教大学最後の光景(寛巡礼記)第10章記述	東洋学研究
平成06	1994	田中 智彦		田中 智彦	近世大坂における巡礼	商業史研究紀要3
平成06	1994	別府 恵子		別府 恵子	アメリカカレッジ文学研究	アメリカカレッジ文学研究
平成06	1994	01	01	豊島 和子	四国通路開削伝説：街門三郎をめぐって	商業史研究紀要3
平成06	1994	02	02	水野 一典	なま大根通路に食わせ：村と通路の諸相	四国通路研究7
平成06	1994	02	02	川崎 正規	通路道のはなし：高松市飯町(旧飯田郷)辺り	四国通路研究8

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主眼	雑誌名・巻号
平成06	1994.02	05	05	多田 豊美	豊場八十八ヶ所と通路飯の語：高松市普沢町を中心に	四国民俗25
平成06	1994.02	05	05	谷原 博信	巡礼・四国通路について：右衛門三郎発心譚をめぐって	四国民俗25
平成06	1994.02	05	05	藤井 洋一	四国通路の語	四国民俗25
平成06	1994.03	03	03	下田 淳	トリニア聖衣巡礼史序説	人文学報
平成06	1994.03	03	03	宮本 久義	聖地カイラース巡礼の宗教的背景と変遷	東洋研究
平成06	1994.03	03	03	小田 匡保	キリスト=リンシェー子の巡礼研究について	駒沢地理
平成06	1994.04	04	04	夏代吉 栄徳	【補】四国通路道中記録	四国通路研究3
平成06	1994.04	04	04	栗村 隆三	近世の旅聖と巡礼	交通史研究32
平成06	1994.05	05	05	青山 隆	紀伊の国熊野九十九王子通路	熊野歴史研究【熊野歴史研究会】1
平成06	1994.05	01	01	前田 玉見	プラジリ二世のお遷座さん	飛騨春秋401
平成06	1994.06	06	06	桐谷 忠夫	天空四大仏跡巡礼の旅 天空と飛騨つながりを探ろう	飛騨春秋401
平成06	1994.06	06	06	中村 忠男	路上のモナドロジスト：南インドの巡礼をめぐぐる民族誌の余白で	現代思想22-7
平成06	1994.07	07	07	滋賀県教育委員会 滋賀県立民俗学 文化財保護協会	員養真と多量の巡礼が出土 長浜市 輪田通路	滋賀埋文ニユース172
平成06	1994.07	07	07	重 志朗、衣川 重賢次	「入唐求法巡礼行記」の言語	仏教史学研究37-1
平成06	1994.07	07	07	無記名	表紙写真 秋父巡礼道しるべ(秋父)	増5史蹟41-2
平成06	1994.08	08	08	市岡 和子	四国通路道中をみて	小松史蹟121
平成06	1994.08	08	08	白洲 正子	白洲正子自伝(31完)：西国33ヶ所観音巡礼	芸術新潮45-8
平成06	1994.08	21	21	谷原 博信	切幡寺縁起と普話：四国通路の思想をめぐって	四国民俗26
平成06	1994.08	31	31	酒井 重美	【巡礼日記】口説き文書資料翻刻	島根大学法文学部紀要(文学科編)【島根大学文学部】21
平成06	1994.09	09	09	丸山 茂	唐代文化研究基礎資料「入唐求法巡礼行記」札記：円仁的人物評議	日本大学文学部紀要48
平成06	1994.09	01	01	森 正康	【街道紀行 信仰の道編4】四国通路の道1	フオーローア(「俳壇」臨時増刊)【本阿弥書店】1994-4(5)
平成06	1994.10	10	10	佐伯 快勝	現世を生きた説法堂巡礼とグレゴリオ才聖歌	大法輪平成6年10月号
平成06	1994.11	11	11	Carlén, Louis、若曾根 健治	巡礼と法	熊本法学
平成06	1994.11	11	11	無記名	四国八十八ヶ所通路記	仏教学会報
平成06	1994.11	01	01	藤井 洋一	【街道紀行 信仰の道編5】四国通路の道2：結願所昇降	フオーローア(「俳壇」臨時増刊)【本阿弥書店】1994-5
平成06	1994.12	12	12	湯之上 隆	六十六部聖の成立と展開	九州史学111
平成06	1994.12	20	20	田中 智彦、北 川 夫	大阪府市道に遺る近世都市巡礼関係資料	大阪女子短期大学紀要【大阪女子短期大学文学部研究会】19
平成06	1994	春		無記名	【シンポジウム】第16回道路緑化と環境シンポジウム「あすの道路みちを求めて」：よりよい道路環境の創造を考える	道路と自然83
平成07	1995			丸山 茂	「入唐求法巡礼行記」の文学性	日本大学文学部研究紀要50
平成07	1995			喜代吉 栄徳	九州(六部道)栄議、關東二死ス	四国通路研究7
平成07	1995			喜代吉 栄徳	六部回國行者の姿と変遷	四国通路研究8
平成07	1995			五井 兼夫	日本とヨーロッパに於ける巡礼：ヤコブ伝説とルールの道	明治大学文学部研究紀要
平成07	1995			栗林 輝夫	異界にワープした通路の女：民話の神	キリスト教神学研究

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主題	種別名・巻号
平成07	1995	高橋 伸幸		学に向けて	当麻寺創建説話の展開：当麻国見真人系縁起を中心に	仏教文学講座6
平成07	1995	山崎 栞		巡礼・石の道断想：研修旅行随行記	京都市立芸術大学美術学部研究紀要	宗教学研究306
平成07	1995	寺戸 淳子		聖地のスペースクタクタル：ルルドにおける奇蹟・聖体・痛病者	【戦後の日本・日本人論】エドウィン・O・ライシャワー著『世界史上の円人：唐代中国への旅』：アメリカ知識人の見た日本古代社会における禮儀	宗教学研究306
平成07	1995	小山田 和夫		洲浜について	鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	宗教学研究306
平成07	1995	小泉 寛子		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	特異・山嶺火と放牧：流転と遊戯 鹿野の巡礼踏人	宗教学研究306
平成07	1995	上白 石実		中世の六十六部聖について	へんろ道四国通路修行記	宗教学研究306
平成07	1995	石井 辰彦		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【経道紀行・信仰の道(6)】四国通路の道(3)：戸野峠界隈	宗教学研究306
平成07	1995	有本 修一		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【特異・初めての仏教一重聖蹟入門】駒染みのある言葉から一髪染 功徳お盆 出家 巡礼 参り 供養(回向) 煩悩 塔婆 六相清浄	宗教学研究306
平成07	1995	村岡 空		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	拓本 六十六部日本回国の碑	宗教学研究306
平成07	1995	田村 正		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	坂本 正夫		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	谷原 博信		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	松尾 心空		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	村岡 空		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	無記名		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	外村 耕平		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	鎌田 道隆、安田 真紀子		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	小田 匡保		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	村岡 空		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	名波 弘彰		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	藤井 洋一		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	深沢 徹		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	青木 忠雄		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	村岡 空		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	中岡 公則		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	高岡 謙三、淺田 芳朗		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	三木 治子		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	青山 隆		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	出口 衆太郎		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	石井 研士		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	豊島 和子		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	上杉 文世		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306
平成07	1995	室井 光広		鹿野の西国三十三所巡礼の旅：平口五郎右衛門「西国題材」より	【史料】「宇智・吉野新四国八十八ヶ所巡拝道中記」	宗教学研究306

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主題	種別名・巻号
平成07	1995	米川 清	09	性	ステム論のミニバラダイム巡礼	海外事情研究29-1
平成07	1995	阿部 泰郎	10	説話と縁起：「鎌久御巡礼記」における「説話」をめぐりて	西国徒歩巡礼三周を満願して	宗教学研究40-12
平成07	1995	松尾 心空	10	西国徒歩巡礼三周を満願して	【説話の宇宙】説話と縁起：「鎌久御巡礼記」における「説話」をめぐりて	宗教学研究40-12
平成07	1995	阿部 泰郎	10	西国徒歩巡礼三周を満願して	【説話の宇宙】説話と縁起：「鎌久御巡礼記」における「説話」をめぐりて	宗教学研究40-12
平成07	1995	小林 義孝	10・20	西国徒歩巡礼三周を満願して	「尼サン」をめぐる二・三の問題一玉城幸男氏『女性の西国巡礼三十三度行者』を讀んで	近畿民俗学・宗教学研究142・143
平成07	1995	川村 邦光	12	西国徒歩巡礼三周を満願して	【鉄箱】夏運路へ	宗教学研究40-12
平成07	1995	川内 ソルキ、赤尾 泰子、西山 敬太郎	12	西国徒歩巡礼三周を満願して	四国通路の衛生学的研究	宗教学研究40-12
平成07	1995	福島 初子	12	巡礼	熊谷市郷土文化会誌50(創立60周年記念号)	宗教学研究40-12
平成07	1995	佐藤 晃	12	巡礼	熊谷市郷土文化会誌50(創立60周年記念号)	宗教学研究40-12
平成08	1996	寺戸 淳子	08	巡礼	二つの夢合わせと頼朝六十六部聖伝承	宗教学研究45-7
平成08	1996	小山田 和夫	08	巡礼	「佛者」からの自由：医師の活動から見たルルド巡礼	宗教学研究45-7
平成08	1996	菅根 幸裕	08	巡礼	古代の異国・異人論 円仁：唐代中国揚子の習わしを中心に	宗教学研究45-7
平成08	1996	足立 広明	08	巡礼	近世の蘭東における六十六部について	宗教学研究45-7
平成08	1996	沢本 行央	08	巡礼	聖テクラ『奇蹟譚』における女性の役割	宗教学研究45-7
平成08	1996	林 正則	08	巡礼	鎌倉小川国夫「サンティアゴ巡礼の旅」その行程を辿って	宗教学研究45-7
平成08	1996	相村 隆顕	08	巡礼	ケノーのバラチー「巡礼」：アウケノーのバラチー「巡礼」の心	宗教学研究45-7
平成08	1996	高岩、小幡 千尋	08	巡礼	【特集】旅と信仰 湖国観音巡礼とその心	宗教学研究45-7
平成08	1996	豊島 和子	08	巡礼	【特集】旅と信仰 湖国観音巡礼とその心	宗教学研究45-7
平成08	1996	下田 淳	08	巡礼	【特集】旅と信仰 湖国観音巡礼とその心	宗教学研究45-7
平成08	1996	藤田 定展	08	巡礼	【特集】旅と信仰 湖国観音巡礼とその心	宗教学研究45-7
平成08	1996	佐藤 孝子	08	巡礼	【特集】旅と信仰 湖国観音巡礼とその心	宗教学研究45-7
平成08	1996	玉塚 孝男、小林 義孝	08	巡礼	【特集】旅と信仰 湖国観音巡礼とその心	宗教学研究45-7
平成08	1996	三木 治子	08	巡礼	【特集】旅と信仰 湖国観音巡礼とその心	宗教学研究45-7
平成08	1996	新井 憲善	08	巡礼	【特集】旅と信仰 湖国観音巡礼とその心	宗教学研究45-7
平成08	1996	杉井 純一	08	巡礼	【特集】旅と信仰 湖国観音巡礼とその心	宗教学研究45-7
平成08	1996	豊島 和子	08	巡礼	【特集】旅と信仰 湖国観音巡礼とその心	宗教学研究45-7
平成08	1996	Morrow, Patricia, Morrow, Beib	08	巡礼	【特集】旅と信仰 湖国観音巡礼とその心	宗教学研究45-7
平成08	1996	宮崎 建樹	08	巡礼	【特集】旅と信仰 湖国観音巡礼とその心	宗教学研究45-7







和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主題	雑誌名・巻号
平成09	1997	07	07	坂本 勉	一考察 イスラーム講座10(シンポジウム「イスラーム世界の巡礼」)基調報告「メッカ巡礼とパン・イスラミズム」	イスラーム世界
平成09	1997	07	07	柴田 剛良	色口綾巡礼者時を超えて生きるチベットの遊牧民の姿	大法論平成9年7月号
平成09	1997	07	07	内山 慎次	上州新四国平成一巡礼(飯林)上武新	上州路278
平成09	1997	07	07	野町 和嘉、大塚 和夫	メッカ巡礼:イスラームの2大聖都メッカ、メディーナをたざぐる	季刊民族学21-3
平成09	1997	08	08	塚代吉 栄徳	上州新四国平成一巡礼(飯林)上武新	四国巡路研究12
平成09	1997	08	08	内山 慎次	上州新四国平成一巡礼(飯林)上武新	上州路279
平成09	1997	08	31	中山 和久	巡礼と現代:関東三十六不動霊場を中心として	日本民俗学211
平成09	1997	09	09	鎌沢 久也	萬子ベツト昌都?ラサ巡礼街道	地理42-9
平成09	1997	09	09	大久根 茂	旅次書多も題でた秋父巡礼の道・地藏峠?三崎山	岳人
平成09	1997	09	09	内山 慎次	上州新四国平成一巡礼(飯林)上武新	上州路280
平成09	1997	09	09	矢崎 浩之	上州新四国平成一巡礼(飯林)上武新	歴史稿本42-9
平成09	1997	10	10	江戸家 猫八	四国巡路中巻たニヤン	新潟4516-10
平成09	1997	10	10	齊藤 円真	慈覚大師と権徳・禰郎中	天台学報39
平成09	1997	11	11	小島 眞雄	私の良書日記 巡礼の歌	良書282
平成09	1997	11	11	内山 慎次	上州新四国平成一巡礼(飯林)上武新	上州路322
平成09	1997	12	12	無記名	地尊産婆・最前線(27)高野街道の巡礼者が種を蒔いた。隠れた超ロングセラー: つまみ構枝(大阪府河内長野市)	あさひ銀誌レポーター6-12
平成10	1998	01	01	ベルトン、ジヤン ピエール	Les pèlerinages chrétiens en France: un regard historique; フランスにおけるキリスト教の巡礼史の概説	風俗史学5
平成10	1998	02	02	医王 秀行	ジャヤヒリヤ時代の層説: 巡礼・交易・神聖月との関わりから	オリエント41-2
平成10	1998	02	06	佐藤 達夫	地尊探訪巡礼75日: 600年の足跡: 「伊勢道中」の試み	宮城史学18
平成10	1998	03	03	中野 知律	ノルマンディのブルースト巡礼: 夢の地団の工房	言語文化
平成10	1998	03	03	堀 敏一	歴代新羅人居留地と日本僧円入唐の由来	古代文化50-9
平成10	1998	01	01	喜代吉 栄徳	石鐘僧仰と運路僧仰	新居活史269
平成10	1998	02	02	野町 和嘉	(フオト・レポート)メッカ巡礼	プレジデント36-1
平成10	1998	02	06	増田 欣子	巡礼の旅: ガンジス河川の山々	山と溪谷
平成10	1998	03	03	岡安 秀夫	サンティアゴ巡礼の道	金曜日6-6
平成10	1998	03	03	近藤 隆二郎	和歌山県下における地域的巡礼地の展開過程と空間構造	ランドスケープ研究61-5
平成10	1998	03	03	藤越 信夫	観音三十三寺と巡礼の由来について	郷土文化(鶴川)7
平成10	1998	03	03	青山 日出子	四国霊場歩き運路	文化史研究3
平成10	1998	03	03	前田 博仁	日向国における廻國僧: 六十六部廻國を中心として	宮崎県地方史研究紀要24
平成10	1998	03	03	村松 仙太郎	(飯部)円空巡礼	大法論平成10年3月号
平成10	1998	03	03	村松 撰	「遠江の巡礼」を讀んで老友の歌	経歴文化24(創立20周年記念号)
平成10	1998	03	03	田中 健太郎	お運路ツアーは巨大な黄金システムだった	論座
平成10	1998	03	03	藤田 定興	近世六十六部行者の供養碑建立	福島県歴史資料館研究紀要20
平成10	1998	03	03	白木 利幸	『長享奉付』当時の秋父観音巡礼	密教文学研究
平成10	1998	03	31	華園 隆彦	「巡礼」研究の多元的視点: 「まいり」の宗教学的一構想として	東北大学文学部研究年報47
平成10	1998	04	04	永井 繁樹	ルルドへの巡礼	文明と長尾21
平成10	1998	04	04	小西 テル子	四国運路と私	ふるまると長尾21
平成10	1998	04	04	田口 眞	三田の運路追跡調査(2) 巡礼道と道	三田史蹟18

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主題	雑誌名・巻号
平成10	1998	05	05	無記名	巡礼研究会第22回例会	巡礼研究会通信22
平成10	1998	06	06	鎌田 東二	日本文化展「沖繩巡礼: 神と祭り」と再考と: ニライカナイからの語り物	0
平成10	1998	06	06	八木 美穂子	世界の道あ・ら・か・る・と巡礼の道: フランス中世・12世紀の巡礼路を巡る	運路叢書
平成10	1998	06	06	鎌田 本宏	「大日経」入門四国運路と大日経	大法論平成10年6月号
平成10	1998	06	13	池田 暎子	【特集】石と宗教民俗 聖地内巡礼-ミニチュア巡礼は「うつし」か	宗教民俗研究8
平成10	1998	07	07	無記名	江戸庶民の旅 巡礼と旅 平沢村平石	沼津市歴史民俗資料館たより140(24-2)
平成10	1998	07	07	門田 徳雄	〈滝川〉湯澤山抄巻と小栗・照手考	富士民俗の会会報8
平成10	1998	07	21	小山 正文	旧道 湯澤山抄巻と熊野古道・運路遺跡	同朋大学仏教文化研究所報11
平成10	1998	08	08	藤井 武雄	『西国順礼三十三所普賢陀羅尼伝記』の断片	土蔵10
平成10	1998	08	08	岡村 庄造	四国別格20霊場巡礼の記	日本の石仏87
平成10	1998	09	09	坂本 敬司	(特集)道標と町石)あしらず運路道の三〇丁石	郷土と博物館44-1
平成10	1998	09	09	無記名	ある六十六部聖の一生: 伯耆国久米郡生田村門原源六	沼津市歴史民俗資料館たより141(24-3)
平成10	1998	10	10	無記名	江戸庶民の旅 巡礼と旅 平沢村平石	沼津市歴史民俗資料館たより141(24-3)
平成10	1998	11	11	蓮藤 和彦	新門の旅日記から	山彦修験22
平成10	1998	11	11	喜代吉 栄徳	運路の旅とゲシュタルト	山彦修験22
平成10	1998	11	11	小沢 富男	(石鐘山特集)石鐘山と運路僧仰	山彦修験22
平成10	1998	11	11	菅根 幸裕	雲上の国「西蔵(チベット)」巡礼紀行	全人教育72-11
平成10	1998	11	11	伊藤 健司	ラサカトマンスン1210年産婆	風俗史学
平成10	1998	12	12	岡村 庄造	近世村落における六十六部廻國聖地について: 履録の二冊の信泊帳から	山と溪谷
平成10	1998	12	12	加藤 孝雄	そしていのちは廻りつづける: チベットの巡礼	日本の石仏88
平成10	1998	12	12	加藤 孝雄	(特集)巡礼と石仏)運路石に見える四国巡礼の諸相	日本の石仏88
平成10	1998	12	12	喜代吉 栄徳	巡礼と石仏)岐阜・中濃地方の四国三十三観音	四国巡路研究16
平成10	1998	12	12	山口 義晴	運路僧様	日本の石仏88
平成10	1998	12	12	松本 公一	(特集)巡礼と石仏)六十六部日本廻國所願成就供養塔	国文学解釈と鑑賞63-12
平成10	1998	12	12	石川 博司	院政期の寺院巡礼記	日本の石仏88
平成10	1998	12	12	町田 茂	(特集)巡礼と石仏)東京都青梅市即清寺新四国霊場	日本の石仏88
平成10	1998	12	12	光 周弘	(特集)巡礼と石仏)千葉県市原市真高寺の四国八十八ヶ所霊塔	日本の石仏88
平成10	1998	12	12	光 周弘	日向国六十六部廻國塔資料	みやさき民俗52
平成10	1998	12	12	殿南 直也	(特集)巡礼と石仏)真盛上人廿五霊塔と地藏僧仰	日本の石仏88
平成10	1998	12	12	田中 智彦	(特集)巡礼と石仏)百観音供養塔にみる四国・坂東・秩父巡礼の位置付け	日本の石仏88
平成10	1998	12	12	白木 利幸	(特集)巡礼と石仏)巡礼の歴史と文化	日本の石仏88
平成10	1998	12	12	無記名	特集)巡礼と石仏)伊豆・駿河における「千座寺供養塔」	日本の石仏88
平成10	1998	12	12	木村 博	百八十八霊場巡り: 秩父三十四所に	Aera11-50
平成11	1999	07	07	無記名	仏陀が未だ幼穉する場所への信仰: 古代インドの仏陀巡礼の思想	論座
平成11	1999	07	07	華園 隆彦	東北の霊場その「まいり」の形と心: 観音札所巡礼の「納札」の分析を中心として	東北文化研究室紀要
平成11	1999	07	07	吉澤 五郎	巡礼と文明: 「聖地」のコスモロジー	比較文明
平成11	1999	07	07	近藤 隆二郎	巡礼と文明としての写し巡礼地	環境社会学研究

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主眼	雑誌名・巻号
平成11	1999	1999	05・04	近本 謙介	京都をめぐめる能と日本紀：補陀落の南の岸に展開する文芸世界	国文学研究紀要41-3
平成11	1999	1999	05・20	西海 賢二	聖地：サンチャゴ巡礼への道(1)	東京家政学院大学紀要人文・社会科学系
平成11	1999	1999	06・06	浅野 ひとみ	サンティアゴ巡礼路のロマネスコ美術研究序説(1)：サンティアゴ大聖堂「繊細工師の門」(上)	津田塾大学紀要
平成11	1999	1999	07・07	無記名	巡礼研究会第27回例会「六十六部満願成就行列絵巻」についての一考察	巡礼研究会通信27
平成11	1999	1999	07・07	奥村 隆彦	巡礼研究会第28回例会「六十六部満願成就行列絵巻」について	近畿民俗155
平成11	1999	1999	07・07	稲田 篤信	巡礼研究会第29回例会「六十六部満願成就行列絵巻」について	あわじ16
平成11	1999	1999	07・07	喜代吉 栄徳	巡礼研究会第30回例会「六十六部満願成就行列絵巻」について	略歴記資料と研究2
平成11	1999	1999	07・07	三浦 国雄	巡礼研究会第31回例会「六十六部満願成就行列絵巻」について	新居浜史談282
平成11	1999	1999	07・25	八尋 舜右	お大師さまと対話して歩く「お遍路」の楽しみ	東方
平成11	1999	1999	08・08	関 三雄	四国遍路と移動メディアの多様化：遍路遍考	プロジェクト37-2
平成11	1999	1999	09・09	関口 健	【資料紹介】下求中野野茂夫妻々蔵六十六部関係資料について	社会学年誌
平成11	1999	1999	09・09	喜代吉 栄徳	四国お遍路の旅	かぬま 歴史と文化
平成11	1999	1999	09・09	久光 友太郎	知られざる観光資源のコンテントツ：日本「巡礼」の発展	新居浜史談283
平成11	1999	1999	09・09	近藤 大一	現代遍路主体の分化類型としての「徒歩遍路」と「車遍路」：現代遍路調査報告	東島流山研究17
平成11	1999	1999	10・10	坂田 正顕	巡礼研究会第25回例会(六十六部シンポジウム)報告	余暇学研究
平成11	1999	1999	10・10	小嶋 博巳	四国遍路に「ニューエイジ」：現代歩き遍路の体験分析	大法輪平成11年3月号
平成11	1999	1999	11・11	川内 素子	四国遍路の精神衛生学的研究	社会学年誌
平成11	1999	1999	11・11	坂井 孝、斎藤 薫	四国遍路徒歩巡礼における阪中金屋五葉の変動	巡礼研究会通信25
平成11	1999	1999	11・11	村屋 誠一	版書門院大輔の南都巡礼歌をめぐって	社会学年誌
平成11	1999	1999	11・11	長田 攻一	現代「四国遍路」の巡り方とその社会的考察	四国大学紀要Ser.B自然科学編
平成11	1999	1999	11・11	藤原 武弘	自己過程としての巡礼行動の社会心理学的研究(1)	四国大学紀要Ser.B自然科学編
平成11	1999	1999	12・12	日高 邦夫	「縛人生二毛作(87)」急増する中高年お遍路：「養生」の告えを求めて1200キロを35日で結願	社会学年誌
平成11	1999	1999	12・12	岸 政彦	恐傷の帰郷：もうひとつの遍路	週刊東洋経済
平成11	1999	1999	12・12	谷脇 温子	愛媛県下の巡礼参詣路馬に関する一考察：四国遍路と伊勢宮の縁馬を事例として	沖縄民俗研究19
平成11	1999	1999	12・12	小林 謙	(和泉の山々)和泉山脈を通る西国巡礼道	愛媛県歴史文化博物館研究紀要4
平成11	1999	1999	12・12	無記名	四国青春遍路：漢とした不安を抱え遍路を歩む若者たち	堺・泉州6
平成11	1999	1999	12・12	寛 寛	「入唐求法巡礼記」における「行記」としての位相	Aera12-18
平成11	1999	1999	12・12	三木 敏	お遍路さん	日記学研究誌1

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主眼	雑誌名・巻号
平成11	1999	1999	05・22	大森 昭生	四国遍路雑感	郷土うちこ22
平成11	1999	1999	05・20	鎮田 欣也	谷崎潤一郎：西洋巡礼と日本回帰	無題大
平成11	1999	1999	05・20	蔵中 進	唐土に迎えられた『唐大和上東征伝』動向研究会活動六十六部シンポジウム3)	アジア遊歩4
平成11	1999	1999	06・06	西海 賢二	遍路に上りて	地方史研究279 (49-3)
平成11	1999	1999	06・06	無記名	巡礼研究会第26回例会「断食から呼吸・腹息法まで」歩き遍路の健康法	巡礼研究会通信26
平成11	1999	1999	07・07	宮崎 謙樹	【誌上博物館(61)】江戸時代の六十六部について	大法輪平成11年7月号
平成11	1999	1999	07・07	小栗 栞治	四国遍路八十八ヶ所巡礼	書籍67
平成11	1999	1999	07・07	小野 高雄	遍路の心：グループサウンズの謎から伊勢への道	新居浜史談287
平成11	1999	1999	07・07	萩原 健一	近代における知多新四国巡礼の盛況	新潮418-17
平成11	1999	1999	07・25	初山 智美	アゴラ・スペース・スペイン遥かなる聖地への旅：ヤネスのサン・ロケ祭り	知多半島の歴史と現在10
平成11	1999	1999	08・08	熊野 徹	「巡礼」の意義	Agora日本航空機内誌9-8
平成11	1999	1999	09・09	喜代吉 栄徳	陸上調度 遍路学事始め	新居浜史談289
平成11	1999	1999	09・09	坂口 友太郎	全国一の宮めぐり(六十六部)(2)	郷土白鳥67
平成11	1999	1999	09・09	小林 一好	信濃三十三か所巡礼(1)	群鳳歴史散歩156
平成11	1999	1999	10・10	小川 龍夫	せんい語根掘り葉掘り(58)本来は「巡礼者(僧侶)の長着「ギャバジン」織物名は「gabardine」.英バーバリーが女性巡礼エグリアのEgoの使い方について	歴史学研究
平成11	1999	1999	10・10	足立 広明	「黒い聖母」巡礼フランス・スペイン	芸術新潮50-10
平成11	1999	1999	11・11	無記名	六十六部と遍路塔	茨城の民俗38
平成11	1999	1999	11・11	河野 弘	あらゆる旅は「巡礼」につながる	観光文化23-6
平成11	1999	1999	11・11	高田 公理	飯泉親善館での旅びとが往来 巡礼街道をたどる	西さがみ庶民史談43
平成11	1999	1999	11・11	石綿 勉	西国三十三聖行者の供養塔：東大阪市の西国巡礼供養塔探訪	わかすくす 河内ふるさと文化誌36
平成11	1999	1999	11・11	大西 英利	四国お遍路の旅	観光文化23-6
平成11	1999	1999	11・11	底瀬 和男	六十六部遍路塔と羽王鳥	みやざき民俗53
平成11	1999	1999	11・11	長曾我部 光、神川 周弘	近世六十六部の回國納経	甲斐路95
平成11	1999	1999	11・11	田代 孝	比叡からのも生：前都における中世の巡礼	観光文化23-6
平成11	1999	1999	11・11	柳澤 保雄	偽巡礼になった猫	比較民俗学会報20-1(99)
平成11	1999	1999	11・30	小島 環禮	書と巡礼	大法輪平成11年12月号
平成11	1999	1999	12・12	池田 風動	六十六部(回國聖)	大社の史話121
平成11	1999	1999	12・12	藤原 慧	巡礼研究会第28回例会	巡礼研究会通信28
平成11	1999	1999	12・12	無記名	旅業からの再生：前都における中世の巡礼	日本文学49-7
平成12	2000	2000	03・31	近本 謙介	平成期における四国遍路の動向と美観	神戸常盤短期大学紀要22
平成12	2000	2000	03・31	佐藤 久光	サン・マリー・ドウ・ラ・メール：心の巡礼	Quintette20
平成12	2000	2000	03・31	三木 敏	聖地：サンチャゴ巡礼への道(2)	東京家政学院大学紀要人文・社会科学系40
平成12	2000	2000	03・31	西海 賢二	建築類型としてのルネサンス期の巡礼聖堂：ブラントのサンタ・マリア・デッレ・カルチエリ聖堂を事例として	愛知産業大学紀要造形学部8
平成12	2000	2000	03・31	石川 清	十字軍運動に関する一考察：巡礼運動	郷心英米文化研究17

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主 題	雑誌名・巻号
平成12	2000			藤原 武弘	の通過にみる民衆運動を中心とした自己過程としての巡礼行動の社会心理学的研究(3)サンテティアゴ・デ・コンポステーラ巡礼者の調査的研究	関西学院大学社会学部紀要88
平成12	2000	01		横尾 忠則	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—なぜか懐かしい風景	大法論平成12年1月号
平成12	2000	01		広沢 隆之	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:空海と現代	大法論平成12年1月号
平成12	2000	01		広瀬 正利	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	宗教文化宗教文化誌 誌巻75
平成12	2000	01		高畑 輝子	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	大法論平成12年1月号
平成12	2000	01		志崎野 マリ	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	国際人権13-1
平成12	2000	01		寺林 峻	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	大法論平成12年1月号
平成12	2000	01		小峰 一允	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	大法論平成12年1月号
平成12	2000	01		清水 弘明	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	大法論平成12年1月号
平成12	2000	01		西村 直記	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	大法論平成12年1月号
平成12	2000	01		白木 利幸	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	大法論平成12年1月号
平成12	2000	01		福田 亮成	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	大法論平成12年1月号
平成12	2000	01		北村 大合光	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	小松史観126
平成12	2000	01		無記名	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	大法論平成12年1月号
平成12	2000	01		無記名	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	大法論平成12年1月号
平成12	2000	01		梶野 本宏	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	大法論平成12年1月号
平成12	2000	01		立松 和平	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	大法論平成12年1月号
平成12	2000	01	30	浅井 成海	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	龍谷大学論叢455
平成12	2000	02		岡村 青	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	よみがえる12-2
平成12	2000	02		山本 貞忠	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	月刊弥生57-2
平成12	2000	02		豊島 和子	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	関西外国語大学研究 編集
平成12	2000	02		無記名	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	クロニクル種彦・藤島崇徳・藤島巡礼ルート南アルプス・夜叉神降・熊形山
平成12	2000	03		Mostafa, Ahmed M. F.	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	講演会日本とイスラム文化における旅と巡礼
平成12	2000	03		宮下 祐	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	お遍路さんを迎える「お接待の心」が
平成12	2000	03		荒井 真次郎	【特集・空海・密教・四国遍路】第二部(空海)と共に生きる:私と空海—仏教絵巻の道	巡礼・遍路の民俗型考—四国地方の聖地信仰

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主 題	雑誌名・巻号
平成12	2000	03		高橋 千郎破	「江戸」を歩いた人々(18)村娘たちと	あさひ総研レポート
平成12	2000	03		佐藤 良平	西国巡礼の旅	伊豆の郷土研究25
平成12	2000	03		須田 治	【国巡三十三所観音菩薩霊場】についで:付・四国八十八ヶ所遍路	サンデー毎日79-40
平成12	2000	03		星野 英紀	ドキュメント人間四国遍路人生まんだら(下)	大正大学大学院研究 編集
平成12	2000	03		大塚 活美	近代四国遍路と交通手段:徒歩から乗物利用へのなだらかな動き	京都市府京都市文化博物館研究紀要12
平成12	2000	03		中山 和久	中世の巡礼	山岳修験
平成12	2000	03		藤原 武弘	巡礼と行場の関係:篠栗新四国霊場を自己過程としての巡礼行動の社会心理学的研究(2)四国遍路体験者のケーススタディー	関西学院大学社会学部紀要
平成12	2000	03		藤沢 真理子	スペインのサンテティアゴ・デ・コンポステーラ巡礼と四国遍路	文化愛媛44
平成12	2000	03		白木 利幸	【共同研究報告】宿禰(ゆうべん)真念と四国遍路	日本研究21
平成12	2000	03		無記名	巡礼研究会第29回例会	立命館文学564
平成12	2000	03		井上 葵也	円仁の『日記』を讀む:沙金の消島と東北の霊場】その「まいり」の形と心:観音礼所巡礼の「納礼」の分析を中心として	東北文化研究紀要41
平成12	2000	04		HAJ山崎	チベットの運轉登山隊報告(下)カバロン峰からナムナニニ峰へ:運轉登山を終えて聖山巡礼へ	ヒマラヤ
平成12	2000	04		安原 幹也	葛城山の経路遍路に同行して	河内長野市郷土研究 会誌42
平成12	2000	04		吉田 敏浩	ルポ四国遍路自説者への折り返し	文藝春秋78-5
平成12	2000	04		高橋 たか子	私と普通の、イスラエル巡礼	群像55-4
平成12	2000	04		國義	私の四国遍路	富士民俗の会会報13
平成12	2000	04		寺崎 江利子	サン・アンドレス・デ・テシド巡礼と伝承:『ダマ・私の旅』の考察	説話・伝承学8
平成12	2000	04		石月 昭二	【観光よもやま話】私の旅・私の食べ歩き(35)私の巡礼の旅(3)	月刊観光
平成12	2000	04	25	橋本 真彦	【人権法巡礼行記】の編纂原理:宗教学民俗的記述を手がかりにして	説話・伝承学8
平成12	2000	05		田代 孝	中世十六部聖の夜	山梨県考古学協会誌1
平成12	2000	05		無記名	【巡礼雑談1】巡礼研究の可能性/巡礼への思い『熊野古道』刊行	熊鷹情報93
平成12	2000	05		毛利 運衛	私の「小さな歩き遍路」	郷土うちこ23
平成12	2000	05		木下 浩良	三権町成徳寺の十六大部塚碑	三池史談25
平成12	2000	05	20	小川 祐亮	北宋時代の神御殿と岳太夫・仁宗崇徳について:その真アジヤ世界的普遍性	国書1255
平成12	2000	06		岡村 青	シャナーナ同行ルポ巡礼の山田千鶴さんと行く早く禪女性巡礼の山田千鶴さんと行く早くの夜交響	望星31-6
平成12	2000	06		市村 幸夫	六十六部聖巡礼供養塔	村山民俗14
平成12	2000	06		松村 洋子	弘安年代考考に關する資料:インド・スリランカ方面に旅行した中国人巡礼者らが残した記録から	神戸国際大学紀要58
平成12	2000	06		石月 昭二	【観光よもやま話】私の旅・私の食べ歩き(37)私の巡礼の旅(5)	月刊観光
平成12	2000	06		前田 博仁	日向国における庶民信仰—四国遍路の事例	宮崎県地方史研究紀要26
平成12	2000	06		梅田 照子	四国遍路 研究会第30回例会	黒田区郷土研究545
平成12	2000	06		無記名	巡礼研究会通信30	巡礼研究会通信30
平成12	2000	06		茂木 豊秀	住来手形と巡礼納経帳	とみづか26
平成12	2000	07		花岡 博芳	真徳の巡礼路をゆく	福文化
平成12	2000	07		高橋 千郎破	「江戸」を歩いた人々(22)十返舎一九と秩父巡礼の旅	あさひ総研レポート 9-7

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主題	雑誌名・巻号
平成12	2000	08	08	山本 ひろ子	巡礼者と「隠れ里」伝承 (観光よもやま話)私の旅・私の食べ 物履歴(38)私の巡礼の旅(6)スペイン の真・朝事情	大隈38-8 月刊観光
平成12	2000	08	08	石月 昭二	近世の六十六部について一甲州山梨郡 萩原村文右衛門	甲斐路87 大隈38-8
平成12	2000	08	08	田代 孝	四国八十八ヶ所巡礼の旅 (特集)四国八十八ヶ所巡礼の夜 巡礼研究会第31回例会 福井浄「阿波 と巡礼一肥後国入吉・球磨部の事例」 ／宮本佳典「加古川の参詣記念絵馬と 参詣参籠図」	巡礼研究会通信31
平成12	2000	09	09	無記名	西歌中世におけるキリスト教巡礼	英知大学大学院論叢2 -1
平成12	2000	09	09	岩川 謙一郎	郷土古文書史料集(19) 誌上選路 『四国備礼道指南増補大成』	新居浜史談301
平成12	2000	10	10	喜代吉 栄徳	郷土古文書史料集(198) 誌上選路 (2) 『四国備礼道指南増補大成』	新居浜史談302
平成12	2000	10	10	中村 喜和	ロシア文化遺産(17)ロシア人のパレス チナ巡礼	窓114
平成12	2000	11	11	喜代吉 栄徳	郷土古文書史料集(199) 誌上選路 (3)	新居浜史談303
平成12	2000	11	11	高宮 利行	群像画への道：図像化されたチヨウサ 一のカンタンペリ巡礼	英語青年146-8
平成12	2000	11	11	小松 勝記	藩政時代の巡礼行考	英史談100 英城の民俗39(特集 民俗学とその周 辺)
平成12	2000	11	11	飛田 英世	六十六部聖・神功坊の郷里を訪ねて	現代農業79-12
平成12	2000	11	11	無記名	〔いつまでも残したい農業の風景〕減 反・休耕田にハープ・ソバ・花嵩漬・ 菜の花・野菜…女性グループの加工と 直売が守る山里の道路道(愛媛県松山 市海理環町)	現代農業79-12
平成12	2000	11	11	無記名	〔いつまでも残したい農業の風景〕減 反・休耕田にハープ・ソバ・花嵩漬・ 菜の花・野菜…女性グループの加工と 直売が守る山里の道路道(愛媛県松山 市海理環町)	現代農業79-12
平成12	2000	11	11	無記名	巡礼研究会第32回例会 浅川兼宏「香 死巡礼一阿波南方における近世過去職 調査」／日野西真定「高野山における 六十六部資料」	巡礼研究会通信32
平成12	2000	11	11	無記名	〔カラー口絵〕狭谷路巡礼と石仏の里 を歩く	歴史と旅27-14
平成12	2000	12	12	ピッチーノ、 マリオ	私を育てた風景 滋賀から復旧書ふ聖年 巡礼の列にアツシジ青の複雑な中心 イタリア・アツシジ	福音と社会39-4
平成12	2000	12	12	阿部 健	美濃の三十三観音重層巡礼	安城民俗15
平成12	2000	12	12	喜代吉 栄徳	郷土古文書史料集(200) 誌上選路 (4)	新居浜史談304
平成12	2000	12	12	柴田 竹夫	チヨウサーと巡礼	神戸親和女子大学英 語英文学20
平成12	2000	12	12	川内 ツルキ、 後重 善代子、 西山 敬太郎	四国通路の衛生学的研究(2)高知1,愛 媛1,2,香川の巡拝	四国大学紀要Ser.B自 然科学編
平成12	2000	12	12	大野 芳村	グアトール『シテール鳥の巡礼』(ルー グ美術館)再考	青山学院女子短期大 学紀要54
平成12	2000	12	12	八木 美穂子	養頭グラビア展 講カタリ派の歩む道： 南仏の中世巡礼路を巡る	道徳建設635
平成12	2000	12	12	無記名	物：江戸～昭和のガイドブックとガイ ドマップ)	季刊 歴博だより (愛媛) 24
平成12	2000	12	01	大原 正義	重仙研究ノート「入唐求法巡礼日記」 にみる重仙三蔵像	大阪薫英女子短期大 学研究紀要35

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主題	雑誌名・巻号
平成12	2000	12	06	関野 吉晴	グレートジャーニールーシーの末裔た ち風聞(100)ネパール「未開放の聖 地」探訪記(新編)12年に1度 4000人 もの信者が集うチベット仏教巡礼祭の 荘厳	Sapio12-21
平成12	2000	8	20 ・27	須田 治	ドキメント人間「四国お遍路人生ま んだら」失業、リストラ、失恋、震災 遺族、元特攻隊…	サンデー毎日79-39
平成13	2001			医王 秀行	キナーナ子族について：メッカ、巡礼行 祭との関わり	東京女子短期大学 紀要24
平成13	2001			永原 孝道	特集 時論の現在形 巡礼の夢 風土 記の語り：佐々木幹郎『自転車乗りの 夢』と『すみともも風土記』	精神医学史研究5-2
平成13	2001			橋本 明	Geelの精神医療史：伝承と巡礼につい て	東洋哲学研究所紀要1 7
平成13	2001			原 悠	社会現象としてのグアダルルーベ聖母寺 院巡礼：メキシコにおける宗教的ナシ ョナリズム	純心人文研究7
平成13	2001			浅野 ひとみ	アルフォンソ10世の『聖母マリア賛歌 集』における「巡礼」の諸相(1)	神奈川大学評論88
平成13	2001			太田 強正	研究の周辺 エグリア巡礼記：ロマンス	人文研究144
平成13	2001			太田 強正	参詣書と死者の街からみたコプトとム スリム	史淵138
平成13	2001			大越 哲也	現代四国通路における聖なる経験の特 徴と変容	早稲田大学大学院文 学研究科紀要・第1分 冊47
平成13	2001			長田 攻一	後待通行から見る地方巡礼：千歳岬の 佐倉組十善園講社中印講組大廻りを 事例として	政治学研究論集14
平成13	2001			田村 良子	自己過程としての巡礼行動の社会心理 学的研究(4)四国八十八ヶ所通路の調 査的調査	関西学院大学社会学 部紀要90
平成13	2001			藤原 武弘	参詣研究 仏教に見る信仰表現：五体投 地巡礼を例として	日本仏教学会年報67
平成13	2001			芳村 博実	郷土古文書史料集(201) 誌上選路 (5)	新居浜史談305
平成13	2001	01	01	喜代吉 栄徳	武元は「西国巡礼道の記」(翻刻) 東京のお遍路さん：豊島八十八ヶ所巡 り	江戸期おんな考12 東京人16-1
平成13	2001	01	01	佐々木 洋子	香川十一面観音像と『日向記』一書 州住居六十六部聖相簿と之幸	みやざき民俗54
平成13	2001	01	01	山下 徹	郷土古文書史料集(202) 誌上選路 (6)	新居浜史談306
平成13	2001	02	02	長曾我部 光義	通商館交易について	愛媛大学法文学部論 集(人文学科編)10
平成13	2001	02	28	松原 弘寛	ブック・ストリート出版巡礼ものは面 白	出版ニュース
平成13	2001	02	28	卓	『源平盛衰記』關原尼説話について： 観音巡礼を中心に	奈良教育大学国文学 部紀要24
平成13	2001	03	03	西川 学	四国通路体験記	密教学年報39・40
平成13	2001	03	03	岩田 裕光	郷土古文書史料集(203) 誌上選路 (7)	新居浜史談307
平成13	2001	03	03	喜代吉 栄徳	通路日記のこと	史談102
平成13	2001	03	03	小松 勝記	四国通路図考	山形大学歴史・地理 ・人類学紀要2
平成13	2001	03	03	松尾 剛次	現代韓国の〈巡礼〉と民族主義：光州事 件(1980年)以後	国立歴史民俗博物館 研究報告91
平成13	2001	03	03	真鍋 祐子	巡礼をめぐる理解と誤解	国立歴史民俗博物館 研究報告91
平成13	2001	03	03	中山 和久	地方巡礼の一形態 藤尾佐倉組十善 園講社中印講組大廻りを事例として	成田市史研究25

和暦	西暦	日	著者名	著者世	著者名	主題	雑誌名・巻号
平成13	2001	03	機田 隆世	無記名	聖地巡礼：エルサレム巡礼について	関学西洋史論集 谷中・稲津・千駄木6 5	
平成13	2001	03	無記名	無記名	【特集】谷根千の巡礼みち 巡礼研究会第33回例会 紛種幹中央「大 坂における重慶巡礼」／森田豊代子 「タボ寺の歴史」／藤野道中 とカイル巡礼について」	巡礼研究会通信33	
平成13	2001	03	無記名	無記名	折リ・巡礼・善行…人間と神々 インド・ヒハール「巡礼」紀行：ケ アラのキリスト教徒と見た争いの地 の風景	週刊現代43-11	
平成13	2001	03	石川 英	無記名	在唐新羅人社会と仏教：入唐求法巡礼 行記を中心にして	比較文化研究	
平成13	2001	03	鹿島 英一	無記名	網土古文書史料集(204) 誌上運路 (8)	アジア遊学26	
平成13	2001	04	金 文経、高 慶秀	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	新居浜史談308	
平成13	2001	04	喜代吉 栄徳	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	福音と社会40-2	
平成13	2001	04	長嶋 昭	無記名	河内長野市郷土研究 会誌43	新居浜史談312	
平成13	2001	04	橋本 進	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	福音と社会40-2	
平成13	2001	04	森 正人	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	河内長野市郷土研究 会誌43	
平成13	2001	05	阿部 健	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	河内長野市郷土研究 会誌43	
平成13	2001	05	西村 青	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	河内長野市郷土研究 会誌43	
平成13	2001	05	岡澤 慶澄	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	河内長野市郷土研究 会誌43	
平成13	2001	05	喜代吉 栄徳	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	河内長野市郷土研究 会誌43	
平成13	2001	05	芝崎 格尚	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	河内長野市郷土研究 会誌43	
平成13	2001	05	齊藤 円真	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	河内長野市郷土研究 会誌43	
平成13	2001	05	浜田 寛	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	河内長野市郷土研究 会誌43	
平成13	2001	05	浅川 泰宏	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	河内長野市郷土研究 会誌43	
平成13	2001	05	中山 和久	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	河内長野市郷土研究 会誌43	
平成13	2001	06	稲田 道彦	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	河内長野市郷土研究 会誌43	
平成13	2001	06	喜代吉 栄徳	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	河内長野市郷土研究 会誌43	
平成13	2001	06	広瀬 徳行	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	河内長野市郷土研究 会誌43	
平成13	2001	06	此経 啓助	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	河内長野市郷土研究 会誌43	
平成13	2001	06	佐伯 健一郎	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	河内長野市郷土研究 会誌43	
平成13	2001	06	三木 治子	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	河内長野市郷土研究 会誌43	
平成13	2001	06	徳永 進	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	河内長野市郷土研究 会誌43	
平成13	2001	06	無記名	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	河内長野市郷土研究 会誌43	
平成13	2001	06	茂木 秀秀	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	河内長野市郷土研究 会誌43	
平成13	2001	06	野野 吉晴	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	河内長野市郷土研究 会誌43	
平成13	2001	06	野野 吉晴	無記名	【資料報告】下天見一里山麓地の六十 大郎碑	河内長野市郷土研究 会誌43	

和暦	西暦	日	著者名	著者世	著者名	主題	雑誌名・巻号
平成13	2001	07	織野 英史	無記名	地面を這い続ける僧侶の「苦行」と 「祈り」	『入唐求法巡礼行記』の経緯記述 ヨローパ・聖地巡礼路を辿る旅／ 『熊野川町史』史料編1『熊野道中 記』	香川史学28
平成13	2001	07	無記名	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	熊野情報107
平成13	2001	07	喜代吉 栄徳	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	新居浜史談311
平成13	2001	07	荒井 貢次郎	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	せご道4
平成13	2001	07	此経 啓助	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	大法輪68-7
平成13	2001	07	曾野 綾子	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	Voice
平成13	2001	07	堀内 正昭	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	学苑733
平成13	2001	07	無記名	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	四国辺路研究18
平成13	2001	08	喜代吉 栄徳	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	新居浜史談312
平成13	2001	08	此経 啓助	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	大法輪68-8
平成13	2001	08	斎藤 正道	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	イスラム世界57
平成13	2001	08	山内 織祐	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	福音と社会40-4
平成13	2001	08	無記名	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	至新新湖52-8
平成13	2001	09	喜代吉 栄徳	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	新居浜史談313
平成13	2001	09	此経 啓助	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	大法輪68-9
平成13	2001	09	浅野 ひとみ	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	純心博物館だより17
平成13	2001	09	兼 まどか、神 渡 良平	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	人材教育13-9
平成13	2001	10	此経 啓助	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	大法輪68-10
平成13	2001	10	大塚 哲也	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	歴史学研究755
平成13	2001	10	佐々木 洋子	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	江戸期おんな考12
平成13	2001	11	此経 啓助	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	大法輪68-11
平成13	2001	11	相本 誠二	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	社寺史料研究4
平成13	2001	11	無記名	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	四国辺路研究19
平成13	2001	11	木村 照一	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	月刊社史教育45-11
平成13	2001	11	鈴木 善幸	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	日本宗敎民俗学研究会 会通信93
平成13	2001	12	此経 啓助	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	大法輪68-12
平成13	2001	12	斎藤 彰男	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	高家川59
平成13	2001	12	山下 直家	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	証書アナリストト ーナール39-12
平成13	2001	12	小田 匡保	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	京都民俗19
平成13	2001	12	青野 貴芳	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	仏教文化41
平成13	2001	12	池田 忠生	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	日本大学医学部一般 教育研究紀要29
平成13	2001	12	野町 和嘉	無記名	【カラ一特集】キリストの香る街ぶら りふらり(3)巡礼者たちを懐にする聖 人の魅力：サンティエゴ	巡礼研究会通信33	国際協力









和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主題	雑誌名・巻号
平成15	2003	02	・	伊藤 妙子	山、カライラス山巡礼 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	02	・	田中 慶秀	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	02	・	村越 信子	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	03	・	井口 清	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	03	・	古味 一孝	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	03	・	坂東 省次	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	03	・	山陰 加寿夫	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	03	・	小原 英雄	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	03	・	真野 俊和	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	03	・	村井 正明	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	03	・	丹後 千賀子	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	03	・	中山 和久	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	03	・	朝倉 文市	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	03	・	藤井 洋一	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	03	・	内田 武彦	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	03	・	岡本 桂典	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	03	・	小嶋 博巳	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	04	・	永田 諒一	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	04	・	善田 英樹	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	04	・	田中 智彦	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	04	・	無記名	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	04	・	橋本 進	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	06	・	村山 正一	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	06	・	殿南 直也	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	06	・	澤井 浩一、中 山 和久	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	07	・	下谷 徹	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	07	・	喜代吉 栄徳	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	07	・	吉田 耀子	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	07	・	大瀧 雄之助	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	07	・	二反田 剛	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	08	・	宮元 正博、中 山 和久	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	08	・	無記名	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	08	・	無記名	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	08	・	31	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	08	・	31	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	08	・	山下 和正	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝
平成15	2003	08	・	寺戸 淳子	四国八ヶ岳巡礼の経緯	『カライラス山巡礼』 『新庄地廻り三十三観音と七所明神巡 礼案内』を出版して 四国巡礼と巡し 巡礼が残した至宝

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主題	雑誌名・巻号
平成15	2003	09	・	大原 正義	『入唐求法巡礼記』にみる雲山三蔵 聖	『入唐求法巡礼記』にみる雲山三蔵 聖
平成15	2003	10	・	長野 晃子	治助翁の六部の話：世間話定義の指標 (5)	世間話研究13
平成15	2003	11	・	市村 幸夫	六十六部と寺社礼一出羽山形行吉五 衛門の遺品から	山形民俗17
平成15	2003	11	・	田中 智彦、田 中 一善	四国巡礼の経緯性：伊勢以前と 谷及以陸	大阪商業大学商業史 博物館紀要4
平成15	2003	11	・	Sydow, Mariann e	欧州巡礼路ルポ聖地サントネイゴへの 道：さいと内省の現代巡礼600キロ	世界週報84-44
平成15	2003	12	・	金子 民雄	『日本人の旅行記(12)』新木剛「メッ カ巡礼記」	日本古書通信68-12
平成15	2003	12	・	山代 宏道	中世ヨーロッパにおける巡礼の旅：時 空間移動の視点から	広島大学大学院文学 研究科論叢63
平成15	2003	12	・	清水 俊行	ゴッゴリの宗教的世界観：聖地巡礼か オプゾナ修道院へ	神戸外大論叢54-7
平成15	2003	12	・	青野 貴芳	四国巡礼(後編)	仏教文化43
平成15	2003	12	・	中山 和久	巡礼研究会第45回例会	巡礼研究会通信46
平成15	2003	12	・	白木 利幸	大法輪カルチャー講座巡礼入門(1)巡 礼とは何か：その歴史と信仰	大法輪70-12
平成15	2003	12	・	李 健果	お祭り賛歌(最終回)子ベツト自治区ア リ地区：聖地巡礼信仰が拓く神なる山 への道	人民中国
平成15	2003	12	・	5月3 10	杉崎 行恭	『Part3四国巡礼』暮ったスロー・ト ラベル：八十八ヶ所を巡る歩き道路：1 8
平成15	2003	Aut.	・	黒崎 政男	巡礼の旅とデジタルカメラ：「テクノ ロジーと速度」をめぐる「時熱」	環15
平成15	2003	春	・	川久保 輝興	お香様の小部屋ランスタスの旅：巡礼の 道とロマネスコ寺院をたずねて	ムネーモジュネー
平成15	2003	春	・	仲井 富	わたしのこみゆにていて三年目のあるき 運路感謝の心、鐘めがたくお返しの旅 に出たいと語らう、お四国の道道清掃 隊結成、出発する。	ゆいまーる16
平成15	2003	初春	・	仲井 富	四回目の「お四国」一歩一歩が命か な。いかに功徳を積まんとて運路ゆけ ば夕陽懸え君を染めぬ。台筆	ゆいまーる15
平成16	2004	・	・	伊藤 継善	高麗坂三十三観音巡礼	愛媛短期大学紀 要21-1
平成16	2004	・	・	加藤 國安	李白の天台山・天姥山の詩：自由な魂 のありかを求めて(2)	愛媛大学教育学部紀 要
平成16	2004	・	・	笠原 正夫	近世の鹿野参詣と西国巡礼	愛媛短期大学紀要11
平成16	2004	・	・	吉田 京子	12イマーム・シーア派参詣の理論的 側面	宗教研究341
平成16	2004	・	・	栗林 文夫	伊豆神刀坊について：ある六十六部聖 の生涯	黎明館調査報告1 7
平成16	2004	・	・	佐藤 久光	坂東巡礼の体験研究	神戸常盤短期大学紀 要26
平成16	2004	・	・	山本 哲也	四国大学附属図書館第十四回企画展20 03年十月七日?十二月二十六日四国巡 路：癒しの道	四国いやしの道1
平成16	2004	・	・	寺内 浩	平安時代の四国巡路：辺路修行をめぐ って	愛媛大学法文学部論 叢(人文学刊編)17
平成16	2004	・	・	秋山 謙	複製品にどのように聖性が宿りうるの か：グーテナーベンルックと鏡付き巡礼記念 ハッジをめぐって	西洋美術研究11
平成16	2004	・	・	松岡 洵司	『書評』佐藤久光著『運路と巡礼の社 会学』	キリスト教文化・東 洋学研究所紀要
平成16	2004	・	・	川内 ツルキ、 齋藤 重、赤尾 泰子	四国運路の精神衛生学的研究(その2)	四国いやしの道1
平成16	2004	・	・	川内 ツルキ、	四国八十八ヶ所運路の疲労とそ その	四国いやしの道1



和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主編	雑誌名・巻号
平成16	2004	10	10	國谷 徹	武蔵・飛騨・美濃・尾張 19世紀末の關東・關西・關中からのメッカ 巡礼について：巡礼パスポート制度の 展開過程を中心に (MEDICAL ESSAYS) 四国通路・補遺 福点現代によみがえったスベイン巡礼 の道：「自楽」と「能動」の舞台装置 FRONTIERALハイチ・グアトウ の巡礼水が呼び覚ます忘れた境地 土佐の通路道考察(1) 上州巡礼(6)巡礼と月の癒し 随想四国巡礼の旅 【平成15・16年度の調査成果】古代の 住まいと霊園 野洞遺跡と巡礼街道遺 跡(木更津市)	日蘭学会会誌29-1 日本医事新報4197 観光文化28-6 Front17-2 養老館124 上州路366(31-11) 通信協会雑誌 きみささづつ23 中古文74
平成16	2004	11	30	濱田 寛	『入唐求法巡礼行記』徳弘記書の構成 ：中国皇帝に対する呼称の分析を通じ て	巡礼記研究1
平成16	2004	12	12	安藤 美穂、寺 西 久	『建久御巡礼記』研究文献目録(一)	巡礼記研究1
平成16	2004	12	12	高久 充	集解歴史叢書サントリーアゴ巡礼に見る 戸塚屋・巡礼の道：生きかたとしての	紀尾井史学24
平成16	2004	12	12	高野 隆	思想の探求	国際文化研究紀要10
平成16	2004	12	12	重田 眞義、Yn tiso, Gebre、 森下 敏子	エチオピア女性のひとと旅：巡礼の非 宗教的意義	旅の文化研究所研究 報告13
平成16	2004	12	12	小池 郁子	イスラームのことば(12・最終回)巡礼 大西洋を越えた聖地への巡礼：アメリ 力黒人とアフリカ人との新たな関係構 築に関する文化人類学的研究 【書評と紹介】巡礼研究会編『巡礼論 集2六十六部廻国巡礼の諸相』	報告33-12 旅の文化研究所研究 報告13 宗教研究78-3
平成16	2004	12	12	小池 淳一	インド密教における聖地と巡礼	東洋文化研究所紀要1 46
平成16	2004	12	12	森 雅秀	上州巡礼(7)巡礼と人の癒し	上州路387(31-12)
平成16	2004	12	12	森山 透	増城と流浪のはざままで：ウクライナ 地方都市におけるユダヤ人巡礼の民族 誌	旅の文化研究所研究 報告13
平成16	2004	12	12	赤尾 光香	天理図書館蔵『大和寺集記』翻刻と考 察：流布本系『建久御巡礼記』、抜書 としての一面	巡礼記研究1
平成16	2004	12	12	大橋 直義	藤山の「六十六部」	丹波6
平成16	2004	12	12	中野 卓郎	南部系長谷寺縁起の展開：『建久御 巡礼記』、『諸寺建立次第』、護国寺 本『諸寺縁起集』の検討から	巡礼記研究1
平成16	2004	12	12	藤巻 和宏	大宮家蔵『御巡礼記』解題・翻刻： 『建久御巡礼記』の一伝本 (情報保存版)人はなぜお巡路に懸 られるのか 四国八十八カ所：自分を 再発見する旅の神髄	巡礼記研究1
平成16	2004	12	12	内田 淳子	『情報保存版』人はなぜお巡路に懸 られるのか 四国八十八カ所：自分を 再発見する旅の神髄	現代38-12
平成16	2004	12	12	飯田 守	女性の巡礼と縁起・霊験話話：『熊野 巡礼記研究』をめぐって	巡礼記研究1
平成16	2004	12	12	恋田 知子	『フオット・エッセイ』巡礼都市の誕生 ：チベット・ラサを中心	巡礼記研究1
平成16	2004	12	15	岩松 研吉郎	『フオット・エッセイ』巡礼都市の誕生 ：チベット・ラサを中心	環17
平成16	2004	Spr.		久田 博幸	『フオット・エッセイ』巡礼都市の誕生 ：チベット・ラサを中心	中大大学教養論叢書46- 2
平成17	2005			Carnotensis, F ulcherius, 丑 田 弘忍	現代世界における巡礼の興隆：その意 味とするもの	現代宗教
平成17	2005			Reader, Ian	現代世界における巡礼の興隆：その意 味とするもの	国文学解釈と鑑賞70-
平成17	2005			吉原 浩人	(特集・聖地と巡礼) 善光寺参り： 特異・聖地と巡礼	国文学解釈と鑑賞70-

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主編	雑誌名・巻号
平成17	2005			根井 淳	『とはがたり』・運行き・参詣 特集・聖地と巡礼 熊野詣	5 国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005			佐藤 久子	四国いやしの道と新しい通路衣装：越 想風に	四国いやしの道2
平成17	2005			守屋 正彦	聖なる山と巡礼：美術史的観点から見 る日本における聖地巡礼のあり方	筑波大学芸術年報 日本歴史684
平成17	2005			小原 仁	王明書院の巡礼雑感	日本歴史684
平成17	2005			小嶋 博巳	廻国供養塔への納経権収納の事例とそ の周辺	生活文化研究所年報
平成17	2005			松原 美代子	シンボジウム私の就寝体験と世界平和 巡礼の旅	社会正義24
平成17	2005			森 正人	『空前絶後!』四国八十八ヶ所霊場出 開帳：スベクタクルとしての巡礼と巡 礼空間の生産	人文論叢22
平成17	2005			西 耕生	古代語としての「へち」：『平治』と 『平安文字語彙』の語源をめぐって	愛文40
平成17	2005			西 耕生	平安文字語彙にみる「辺路(へち)」の 位相：附・四国通路初見文書の再検討	愛媛大学法文学部論 集(人文学科編)18 国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005			西 耕次	特集・聖地と巡礼 お伊勢参り	国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005			西谷 明子	巡礼地アルトエツティングにおける聖 コンラート集	欧米文化研究12
平成17	2005			青木 健	ソロアスター教における聖地の概念 サントティアゴ『巡礼案内記』研究(下 その1)(含図版)	宗教研究344
平成17	2005			浅野 ひとみ	特集・聖地と巡礼 道元の入宋 の意	国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005			船岡 誠	【意の句巡礼】清水区成徳院の壺井家 の意	俳諧精神100
平成17	2005			早田 公恵	四国通路から学ぶ長距離歩道整備の方 向性	ウォーキング研究9
平成17	2005			村田 庸祐	私本龍門文庫蔵『南都山階寺諸院 私記』翻刻と考察：神宮文庫本『建久 御巡礼記』と『源平盛衰記』所収縁起 との関連	巡礼記研究2
平成17	2005			大橋 直義	『下野一國百番願所道中記』(翻 刻)	神道古典研究所紀要
平成17	2005			大塚 統子	功徳から懸しへ：運路目的の変遷につ いて	四国いやしの道2
平成17	2005			大和 武生	五色台における四国通路の現状につ いて	香川県自然科学館研 究報告25
平成17	2005			滝 雅之	納経帳と略縁起：親鸞上人廿四輩巡礼 と廟物	季刊ぐんしよ18-4
平成17	2005			中沢 伸弘	南北朝時代の写経と山伏	博物館ニュース(徳 島県立博物館)61
平成17	2005			長谷川 賢二	【第二十九回】「日本文化を知る講座」 (要約)(4) 熊野参詣道と人々の暮 らし：巡礼の道と生活の道	国学院大学日本文化 研究所報41-5
平成17	2005			田中 あきら	慈尊大師の夢について：『巡礼行 記』に依拠して	天台学報47
平成17	2005			藤原 弘章	延慶本『平家物語』高野御説話の背 景	巡礼記研究2
平成17	2005			日下部 公保	初期ネーデルラント絵画の降誕図に見 られる聖地巡礼の影響	日仏美術学会会誌25
平成17	2005			牧野 洋司	聖地巡礼(2)私の目から見るチベット 西チベット・アリへ行く(2)	神文化
平成17	2005			木川 弘美	聖地巡礼(1)私の目から見るチベット 西チベット・アリへ行く(1)	神文化
平成17	2005			李 建華	聖地巡礼(3)私の目から見るチベット 西チベット・アリへ行く(3)	神文化
平成17	2005			李 建華	聖地巡礼(3)私の目から見るチベット 西チベット・アリへ行く(3)	神文化
平成17	2005			李 建華	聖地巡礼(3)私の目から見るチベット 西チベット・アリへ行く(3)	神文化
平成17	2005			鈴木 正崇	特集・聖地と巡礼 修験道聖地：山林	国文学解釈と鑑賞70-

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主題	雑誌名・巻号
平成17	2005			藤 由美	科(ソウ) 〔旧高津村の総合研究Ⅱ〕4 秩父・坂東野宮遺構巡礼今昔	5 史跡八千代30
平成17	2005			松田 洋一	中世の南円堂不空講義観音に関わる楯 仰上書説	巡礼紀研究2
平成17	2005	02・28		石本 敏也	アルハムのなかの巡礼：編纂し直され る四国八十八箇所	日本民俗学241
平成17	2005	03		伊藤 真	大衆化するハジ巡礼：南スラウエシの 事例から	人文学報360
平成17	2005	03		稲田 達彦	研究発表三納経帳から見た通路道の美 意	徳島地域文化研究3
平成17	2005	03		岩崎 慎司	経補される聖地：北海道三十三観音巡 礼の事例より	徳島地域文化研究3
平成17	2005	03		近藤 隆二郎	ハワイ日系系社会における写し巡礼地 の成立と変遷	ランドスケープ研究68 -5
平成17	2005	03		坂田 正顕	比較巡礼研究の分析フレーム：サンチ ャゴ巡礼と四国通路の比較分析を通し て	社会学年誌
平成17	2005	03		森 正人	マス・メディアの中の四国通路：1980 年代以降のラフスケッチ	徳島地域文化研究3
平成17	2005	03		森下 園	中世イングランドの女性巡礼のイメー ジ：マージェリー・ケネンブの書	キリスト教文化研究 所年報27
平成17	2005	03		浅川 泰宏	語りわけられる巡礼者：四国通路のタ ーミノロジー	徳島地域文化研究3
平成17	2005	03		堀部 みるみ子	淡路島の巡礼の様相	徳島地域文化研究3
平成17	2005	03		無記名	〔徳島公開シンポジウム「四国通路と地 域社会」〕	徳島地域文化研究3
平成17	2005	03		無記名	〔特集〕四国通路	徳島地域文化研究3
平成17	2005	03	09	デーナ ルイス	巡礼：アメリカ人記者が歩いたお通路 ：弘法大師の足跡をたどる旅で見つけ た新しい自分	Newsweek20-10
平成17	2005	03	09	ルイス、デー ナ	巡礼アメリカ人記者が歩いたお通路： 弘法大師の足跡をたどる旅で見つけた 新しい自分	Newsweek20-10
平成17	2005	04		山口 紀洋	赤米に向かう巡礼	禅と念仏19
平成17	2005	04		八坂 里四	つれづれ：通路の宿	地域と農業57
平成17	2005	04	19	無記名	〔BOOKS〕増山泰太郎著「シルクロー ドお通路の旅」	世界週報86-15
平成17	2005	04	30	田中 久美子	巡礼を構成する仲間：徳島新四国霊場 巡礼を事例に	民俗学講義20
平成17	2005	05		家島 彦一	イブニング・パットウータ『大旅行記』： メツカカ巡礼	国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005	05		金 順子	徳島・聖地と巡礼 聖地と巡礼研究文 献目録抄	国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005	05		根本 誠二	秩父三十四ヶ所巡礼：高僧伝承をめぐ って	国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005	05		坂本 勉	イスラーム巡礼の重要性	国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005	05		三石 学	西国三十三所巡礼	国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005	05		小池 淳一	徳島・聖地と巡礼 坂東三十三カ所順 礼：寺院伝承の形成と展開	国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005	05		小峰 和明	徳島・聖地と巡礼 日本文学と巡礼： 創造される聖地	国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005	05		植木 嗣子	徳島・聖地と巡礼 大江親通『七大寺 巡礼私記』	国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005	05		真鍋 俊照	徳島・聖地と巡礼 四国通路の美術と 弘法大師信仰	国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005	05		須永 敬	〔書評と紹介〕巡礼研究会編『六十六 部通国巡礼の諸相』(巡礼編集二)	日本歴史684
平成17	2005	05		前田 雅之	〔特集〕聖地と巡礼 徳島大師円仁 『入唐求法巡礼行記』：行記・求法	国文学解釈と鑑賞70- 5

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	主題	雑誌名・巻号
平成17	2005	05		馬場 光子	巡礼・信仰 特集・聖地と巡礼 『梁塵秘抄』に見 る巡礼	国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005	05		福田 秀一	特集・聖地と巡礼 民衆と聖地・巡礼 (順礼)	国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005	05		別所 裕介	仏教は山に何をしたか？アムド地方 の聖山巡礼における仏教化の研究	日本西蔵学会会報51
平成17	2005	05		無記名	巡礼の記録	国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005	05		無記名	文学と巡礼	国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005	05		無記名	日本の巡礼	国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005	05		無記名	海外の巡礼	国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005	05		無記名	〔特集〕聖地と巡礼	国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005	05		立野 正裕	南欧巡礼の道：サンチャゴ・デ・コン ポスエーラのほうへ	国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005	05		林 雅彦	特集・聖地と巡礼 女人と子供の巡礼 ：西国巡礼・伊勢参宮の場合	国文学解釈と鑑賞70- 5
平成17	2005	06		石野 一晴	明代方冊年間における書陀山の復興： 中国巡礼史研究序説	東洋史研究64-1
平成17	2005	06		仲里 効	巡礼と朱の印：1972オキナワ映像と記 憶(6)	未来465
平成17	2005	06	25	滝尻 善英	青森県南地方のさまざまな観音巡礼 Divyavadana第二十七章に見られる仏 陀巡礼とBuddhacarita	青森県の民俗5 東方学110
平成17	2005	07		岡本 健資	『建久御巡礼記』をめぐる問題につい て：報告と小考	説話文学研究40
平成17	2005	07		大橋 直義	建久度「巡礼記」の位相：『建久御 巡礼記』の「現在性」をめぐって	説話文学研究40
平成17	2005	07		内田 淳子	春日社における「御巡礼記」の書写 ルビ：秩父礼所を巡る人々「死」への 思いと「ゆとり」が促す巡礼	説話文学研究40 望星56-8
平成17	2005	08		山川 徹	『建久御巡礼記』の基礎的研究：「前 田家本系統」の再検討	国語国文74-8
平成17	2005	08		大橋 直義	ルルドの泉の秘密を求めての巡礼紀行 ：万病を癒すという聖水が湧く土地を 探訪する	財界にっぽん37-8
平成17	2005	08		藤原 肇	新刊案内ルルド・クリス著河野眞 取レネンツ・レッシュベック『愛知大学 文学会義書630-1000の巡礼地』	地方史研究55-4
平成17	2005	08		無記名	〔特集〕ルルドの泉の秘密を求めての 巡礼紀行：万病を癒すという聖水が湧 く土地を探訪する	財界にっぽん37-8
平成17	2005	09		高橋 悠介	比叡山の巡礼記と記家：根本中堂前の 竹倉をめぐる	巡礼紀研究2
平成17	2005	09		小川 ジュヌヴ ィエヴ	サンティアゴ・デ・コンポステラ巡礼 路：巡礼のその先に向くを見るのか	明治大学教養論集
平成17	2005	09		大橋 直義	日本大学総合芸術情報センター蔵『後 鳥羽院御願礼記』翻刻と考証：流布本 系『建久御巡礼記』の一伝本	巡礼紀研究2
平成17	2005	10		浅野 泰敏	自殺者とお通路の供養は花のそばがい い	禅と念仏20
平成17	2005	10		中山 和久	巡礼による移動の体験：山梨県内の巡 礼コースを事例として	山梨県立女子短大地 域研究4
平成17	2005	10		無記名	書録記・巡礼記/往来物/偽書/系図 由来書/こぼ遊び/婦人伝/女訓書/落 書・落首/類纂	国文学解釈と教材の 研究50-10
平成17	2005	11		喜代吉 栄徳	通路学：辺地お四国からEUへ進出！	地域開発494
平成17	2005	11		塚本 明	江戸時代の熊野街道・伊勢路と巡礼た ち	山岳修験36

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	著者名	主題	雑誌名・巻号
平成17	2005	12	12	河内 善人	河内 善人	『七次巡礼私記』と菅原 ヒコエの『ステーション島』とダー ノ湖の贖罪巡礼	駿台史学126 エール25
平成17	2005	12	12	三神 弘子	三神 弘子	『徳政(俳句)歳時記とへんろ(通路) ハビエラ・ダグ・サビエル城への巡礼 北村透谷「一夕観」におけるパイドの巡 礼』の視点から	言語文化3 ソフィア54-4
平成17	2005	12	冬季	白井 加藤志 岸野 久	白井 加藤志 岸野 久	変容：『チャイルド・ハロイドの巡 礼』の視点から	超域文化科学紀要11
平成18	2006			菊池 有希	菊池 有希	『特集・続・人はなぜ旅に出るのか』 巡礼の内面化をほかる野外体験学習の あり方：四国通路から学ぶ学習を中心 として	香川県自然科学学術研 究報告27
平成18	2006			宮宇地 修	宮宇地 修	『特集・続・人はなぜ旅に出るのか』 近世文学に見る 諸国巡礼：香江真澄 『真遊遊覧記』 『移動の風俗：「成り上がり」から 「お通路」まで』	国文学解釈と鑑賞71- 8
平成18	2006			錦 仁	錦 仁	現代風俗研究会 (編) 佐藤 久子、野 田 良子、湯浅 裕美	現代風俗研究会年報 〔新宿書房〕28
平成18	2006			山本 哲也	山本 哲也	四国へんろ衣装の変遷：四国特産織物 を生かしたたへんろ衣装制作(含参考資 料通路百篇)	四国いやしの道3
平成18	2006			小峯 和明	小峯 和明	2005年十一月十七日?十二月十七日凌 書文庫資料に見る日本の聖地と巡礼 〔特集・人はなぜ旅に出るのか〕古代 ・中世文学に見る：円仁の求法の旅	国文学解釈と鑑賞71- 3
平成18	2006			川内 ツルキ、 後東 美代子、 黒石 結里	川内 ツルキ、 後東 美代子、 黒石 結里	四国通路健康map	四国いやしの道3
平成18	2006			池永 正人	池永 正人	旭輝観光情報誌編纂巡礼ツアー：長崎県 観光連盟の取り組み	観光学論集1 大手前大学人文科学 部論集7
平成18	2006			辻 成史	辻 成史	巡礼女エゲリアの間	神文化
平成18	2006			李 健華	李 健華	聖域巡礼(5)私の目から見るチベット 西チベット・アリへ行く(5)	神文化
平成18	2006			李 健華	李 健華	聖域巡礼(6)私の目から見るチベット 第二部東チベット(シャングリラから ラサ)へ行く(1)	神文化
平成18	2006			李 健華	李 健華	聖域巡礼(4)私の目から見るチベット 西チベット・アリへ行く(4)	神文化
平成18	2006			李 健華	李 健華	聖域巡礼(7)私の目から見るチベット 第二部東チベット(シャングリラから ラサ)へ行く(2)	神文化
平成18	2006	01	01	井原 恒久	井原 恒久	奥之院山麓寺をめぐる通路上の丁石	伊予史談328(創立90 周年記念特集号4)
平成18	2006	01	01	関 哲行	関 哲行	環地中海世界の聖地巡礼と民衆信仰 興福寺炎上書説、その展開の一端： 『平家物語』と『建久御巡礼記』をめ ぐって	日本歴史692
平成18	2006	01	01	大橋 直義	大橋 直義	現代の四国通路におけるスピリチュア リティ(アジアのスピリチュアリティ ：精神的遺産を求めて)	国語と国文学83-1
平成18	2006	02	25	河野 昌宏	河野 昌宏	ルルド巡礼の世界	アジア遊学84
平成18	2006	03	03	寺戸 淳子	寺戸 淳子	ルルド巡礼の世界	日仏文化72
平成18	2006	03	03	小宅 里美	小宅 里美	〔法政大学学芸大会発表要旨〕秩父 二十四ヶ所巡礼についての一考察：旅 日記からみられる秩父巡礼の姿	法政史学65
平成18	2006	03	03	大久保 茂男	大久保 茂男	四国霊場88ヶ所通路巡礼路の教理的構 造	高知女子大学紀要55
平成18	2006	03	03	絹貫 本宏	絹貫 本宏	〔書誌総合特別講演〕香川：心を問い 直す時代：通路と空想から学ぶもの	看護58-4
平成18	2006	03	03	鷲見 隆	鷲見 隆	海外情報巡礼の地の水力発電所建設工 事：イノンド・ダウリガンガ水力発電所 建設工事報告(その2)	Electricpowercivile engineering322
平成18	2006	03	03	櫻井 康人	櫻井 康人	後期十字軍再考(1)14世紀の聖地巡礼 記に見る	ヨーロッパ文化史研 究7

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	著者名	主題	雑誌名・巻号
平成18	2006	03	03	澁谷 隆阿	澁谷 隆阿	節説教お四国通路旅	真宗曹山派総合研 究院紀要11
平成18	2006	03	15	大橋 直義	大橋 直義	『建久御巡礼記』と浄土三尊奉羅説話 道中日御にみる四国通路：『四国西国 巡礼記』を中心に	愛媛県歴史文化博物 館研究紀要11
平成18	2006	04	31	井上 淳	井上 淳	海員随想四国巡礼同行二人	海員58-4
平成18	2006	04	19	河野 隆志 渡辺 昭五	河野 隆志 渡辺 昭五	社寺巡礼の旅と歌	和歌をひらく4
平成18	2006	05	05	石川 文洋	石川 文洋	続・カメラマン人生(2)四国通路道・ 冬の旅	公評43-4
平成18	2006	05	05	辻尾 榮市	辻尾 榮市	美面市講寺への西国巡礼道の町石 四国八十八ヶ所巡礼の旅終焉再生	史迹と美術76-4 俳句23-7
平成18	2006	06	06	斎藤 梅子	斎藤 梅子	巡礼と聖遺物：古代末期東西キリス 教における聖性観の相違	アカデミア人文・社 会科学編
平成18	2006	06	06	山田 望	山田 望	続・カメラマン人生(3)四国通路道・ 春の旅	公評43-5
平成18	2006	06	06	石川 文洋	石川 文洋	自然の恵みの中、多くの人に支えられ 歩く歩き道路で思う漂泊と野性ど折り 全国巡礼地「ベスト100」巡礼講座	望星37-6 歴史読本51-10
平成18	2006	07	07	渋谷 申博	渋谷 申博	特集・続・人はなぜ旅に出るのか一近 世文学に見る 女性たちの巡礼一『多 比能実久佐』	国文学解釈と鑑賞71- 8
平成18	2006	08	08	柴 桂子	柴 桂子	続・カメラマン人生(6)四国通路道・ 夏の旅の前	公評43-8
平成18	2006	09	09	石川 文洋	石川 文洋	〔書評と紹介〕佐藤久光著『通路と巡 礼の社会学』	宗教研究80-2
平成18	2006	09	09	浅川 泰宏	浅川 泰宏	『四国巡礼秘録』の展開：附、翻刻慶 應義園書院蔵大永6年奥書本	巡礼記研究3
平成18	2006	09	09	恋田 知子	恋田 知子	〔ケース・スタディ〕歴史学研究にお けるデジタルアーカイブの活用：『入 鹿求法巡礼行記』データベースの開発 事例から	月刊IM45-10
平成18	2006	09	15	平沢 加奈子	平沢 加奈子	紹介サテンアゴ巡礼の道(スペイン) のおしえ：真大でスピリチュアルな道 のつくりかた	高速道路と自動車49- 10
平成18	2006	10	10	石山 千代	石山 千代	続・カメラマン人生(7)四国通路・夏 の旅	公評43-9
平成18	2006	10	10	石川 文洋	石川 文洋	ケ・スタディ歴史学研究における デジタルアーカイブの活用：『入鹿求 法巡礼行記』データベースの開発事例 から	月刊IM45-10
平成18	2006	11	11	岡本 桂典	岡本 桂典	巡礼と礼所寺院：通路と四国八十八ヶ 所霊場	季刊考古学97
平成18	2006	12	12	Kushwaha, Anan も、サツチダナ ンド、ウニタ	Kushwaha, Anan も、サツチダナ ンド、ウニタ	怒りの巡礼者(動物たちのおはなし三 編)	チャンバの花7
平成18	2006	12	12	坂田 正顕	坂田 正顕	〔書評と紹介〕寺戸淳子著『ルルド備 病者巡礼の世界』	宗教研究80-3
平成18	2006	12	12	寺戸 淳子	寺戸 淳子	淡沢・クロール・ルルド巡礼：『苦 しみ』と共にある共同体・社会・人生	青潮693
平成18	2006	12	12	飯山 敏道	飯山 敏道	〔書評〕寺戸淳子著『ルルド備病者巡 礼の世界』(第1回)	福音と社会45-6
平成18	2006	12	31	藤井 洋一 森 伸生	藤井 洋一 森 伸生	四国通路の周辺：舞鶴編織の習俗 変わりゆくメッカ巡礼	四国民俗39 季刊アラブ119
平成18	2006	12	冬	宮宇地 修	宮宇地 修	生き方と出会う野外体験学習のあ り方：『道しるべ』の意義、歩き道 路の言葉から学ぶ学習を中心として	香川県自然科学館研 究報告29
平成19	2007			宮本 久義	宮本 久義	『カーン・ラハスヤ』に見られる聖 地巡礼の作法	漢洋学研究
平成19	2007			宮本 久義	宮本 久義	ヒンドゥー聖地巡礼の作法：『カーン ・ラハスヤ』中のパンチャ・クロー ン巡礼をめくって	多民族社会における 宗教と文化11
平成19	2007			栗田 英彦	栗田 英彦	四国通路の展開における講義団の関わり	東京宗教学3









和暦	西暦	西暦	月日	著者名	著者名	主 題	雑誌名・巻号
平成20	2008	04	04	小松 廣祐	小松 伸生	四国遍路と大師信仰 マツカガ巡礼資料329	大法輪75-4 重刊問題資料329
平成20	2008	04	04	石川 文洋	坂本 倫	マツカガ巡礼資料329 四国遍路(2)	公評45-3
平成20	2008	05	05	坂本 倫	坂本 倫	〔続書〕イスタンブール世界の巡礼記 四国遍路(第1回)	歴史と地理 文庫界62-5
平成20	2008	05	05	石川 文洋	石川 文洋	四国八十八ヶ所巡礼(第2回) 四国八十八ヶ所巡礼(第2回)	公評45-4
平成20	2008	05	05	坂谷 隆義	坂谷 隆義	〔特別招待稿〕四国遍路ひとり歩き 四国八十八ヶ所巡礼(第2回)	歴史研究50-5
平成20	2008	06	06	坂谷 隆義	坂谷 隆義	四国八十八ヶ所巡礼(第2回)	文庫界62-6
平成20	2008	07	07	坂谷 隆義	坂谷 隆義	四国八十八ヶ所巡礼(第2回)	文庫界62-7
平成20	2008	07	07	無記名	無記名	local guide 遍路男、サンテンアイアゴ巡礼 の道をゆく	芸術新潮59-7
平成20	2008	08	08	山崎 パナラ	山崎 パナラ	この街が好きもう一度防犯たい愚果て の巡礼地：サンテンアイアゴ、テ、コンボ ス、テ、ラ、活動弁士、声優山崎パナラ	Greenportreport126
平成20	2008	08	08	村瀬 大翼	村瀬 大翼	巡礼・遍路の道	大法輪75-8
平成20	2008	08	08	白木 利幸	白木 利幸	〔江戸〕巡礼こぼれ話(1)遍路を道い 返した真蹟履尊者：四国第一番・雲山 寺	大法輪75-8
平成20	2008	09	09	坂西 哲	坂西 哲	史蹟往来/北から南から巡礼堂中球場	歴史研究50-9
平成20	2008	09	09	中山 和久	中山 和久	四国遍路の初期展開：龍淵寺への書目	巡礼記研究5
平成20	2008	10	10	近本 謙介	近本 謙介	遍路の経路と再構築に関する書説と行 為：聖徳太子信仰をめぐる託宣と巡礼 の視点から	アジア遊学115
平成20	2008	10	10	山口 のぶ	山口 のぶ	南アジアの寺院縁起：ヒンドゥー教に おけるシヴァ・リンガの神話と巡礼	アジア遊学115
平成20	2008	10	10	白石 さや	白石 さや	どこからどこへ？ 遍路礼所を結ぶア ジア、太平洋の高等教育ネットワーク 構築	アジア研究544
平成20	2008	10	10	白木 利幸	白木 利幸	〔江戸〕巡礼こぼれ話(2) 病氣を平 癒した柳本眞：四国第二番・極楽寺・巡 礼	大法輪75-10
平成20	2008	10	10	無記名	無記名	〔特集〕縁起の東西：聖人・奇跡・巡 礼	アジア遊学115
平成20	2008	10	10	松田 淳一	松田 淳一	聖地巡礼と心・体	アジア遊学115
平成20	2008	11	11	酒井 一	酒井 一	基礎講演 信仰・巡礼・芸能	大阪商業大学商業史 博物館紀要9
平成20	2008	11	11	早川 義郎	早川 義郎	〔紀行文〕サンテンアイアゴ巡礼路の旅	公証154
平成20	2008	11	11	無記名	無記名	平成19年度大阪商業大学商業史博物館 シンポジウム巡る祈りの文化：世界遍 路にみる信仰・巡礼・芸能	大阪商業大学商業史 博物館紀要9
平成20	2008	12	12	神戸 輝夫	神戸 輝夫	西チベット：カイラス巡礼路を歩く	古代朝鮮文化を考へ る23
平成20	2008	12	12	千葉 悦子	千葉 悦子	巡礼記巡礼地で補教讀に接すると、身 も心も引き締まる	福音と社会476
平成20	2008	12	12	浅川 榮宏	浅川 榮宏	巡られる人々と接待文化(上)遍路道を はずれた遍路について	大法輪7512
平成20	2008	12	12	中 淳彦	中 淳彦	ガングラ巡礼	大法輪7512
平成20	2008	12	12	田岡 直博	田岡 直博	〔ひと暮らし〕はじめての四国遍路 四国遍路の意外な効用：心身の癒し+ α：中高年に元気を!	自田と正義5912 Themis1712
平成20	2008	12	12	無記名	無記名	新・カルテリ万葉集(第36回)巡礼の祈り 遍路道「根香道」における「石」につい ての報告	臨牀看護3414 香川県立五色台少年 自然センター一自然科 学館研究報告34
平成21	2009			門 孝臣	門 孝臣	聖地巡礼(15)私のみから見るチベット (第3部)川蔵北路を歩く(2)	博士文化
平成21	2009			李 建華	李 建華	四国三十三所観音巡礼信仰と中山寺の 地獄極楽信仰との関わり	久里23
平成21	2009	01	01	井阪 康二	井阪 康二	〔世界の道〕カミノ・テ・サンテン アイアゴを歩く：スペイン巡礼の旅	遍路雑誌711
平成21	2009	01	01	佐藤 清	佐藤 清	巡礼のみちを歩く：四国のみちとカミ ノ・テ・サンテンアイアゴの比較	遍路

和暦	西暦	西暦	月日	著者名	著者名	主 題	雑誌名・巻号
平成21	2009	02	02	橋本 治	橋本 治	巡礼	新潮1062
平成21	2009	02	02	占部 賢志	占部 賢志	〔廻る歴史のいのち(81)〕 縁・或る男 の生涯：孝子：悪魔の歌と巡礼の旅	祖国と青年365
平成21	2009	03	03	岡本 亮輔	岡本 亮輔	聖地体験における真正性の多様化：パ リ・奇蹟のメダル教会における巡礼ノ ットリウム	宗教学・比較思想学 論集10
平成21	2009	03	03	坂田 正顕	坂田 正顕	グローバル化の中の現代巡礼文化の 考察	社会学年誌
平成21	2009	03	03	池本 有里、松 岡 哲也、玉有 ともこ	池本 有里、松 岡 哲也、玉有 ともこ	「阿波おどり」と「四国遍路」の映像 を用いた観光サイト制作で図る地味振 興	四国大学経営情報研 究所年報14
平成21	2009	03	03	渡辺 政隆	渡辺 政隆	〔生命36歳年の旅〕 進化の物語を紡ぐ (1)：始まりの聖地巡礼	本が好きな143
平成21	2009	03	03	櫻井 康人	櫻井 康人	15世紀前半の聖地巡礼記に見る十字軍 ・イスラーム・ムスリム：後期十字 軍高者(3)	ヨーロッパ文化史研 究10
平成21	2009	03	03	清谷 真理子	清谷 真理子	「乞食遍路」の生活誌	徳島地域文化研究7
平成21	2009	04	04	白木 利幸	白木 利幸	〔江戸〕巡礼こぼれ話(3) 弘法大師 と水の霊験：四国の「弘法清水」	大法輪764
平成21	2009	07	07	津村 節子	津村 節子	遍路みち	群像647